

# たかたび

- takata trip -



みんなで作った

陸前高田ガイドブック 2014

# What is "takata trip" ?

## — 『たかたび』とは？ —

『たかたび』は、  
旅人の、旅人による、旅人のための陸前高田ガイドブックです。

駆け足でこのまちを通過してしまうのではなくて、ゆっくりのんびり高田を旅してほしい。  
そんな想いを込めてつくりました。

復興に向かうこのまちには、新しく生まれた場所や取り組みが数多く存在します。  
同時に、この土地で人々が営んできた暮らしや文化は、今もしっかりと息づいています。

そんな陸前高田のお店や場所、モノ、人々の想いや物語をみつけてもらおうと、  
高田を訪れた人に、カメラとペンを持ってまちに飛び出してもらいました。

人と出会い、話を聞き、それを文字におこす。  
これは、一人ひとりの想いがつまった、ちょっと特別なガイドブックです。

ここには収めきれなかったお店や人やモノも、まだまだたくさんあります。  
どうぞ、『たかたび』片手にまちを歩いてみてください。

きっと、あなただけの出会いがみつかるはず！

# 目次

# CONTENTS

市内全体地図・・・・・・・・・・p.2～3

**竹駒町**・・・・・・・・・・p.4～23

詳細地図・・・・・・・・・・p.4

竹駒のお店・・・・・・・・・・p.6～14

陸前高田未来商店街・・・・・・・・p.15～23

◆陸前高田は産直の宝庫・・・・・・・・p.24

**高田町**・・・・・・・・・・p.26～45

詳細地図・・・・・・・・・・p.26

高田のお店・・・・・・・・・・p.28～33

栃ヶ沢ベース・・・・・・・・・・p.34～39

つどいの丘商店街・・・・・・・・p.40～45

◆陸前高田 2012/2013・・・・・・・・p.46

**米崎町**・・・・・・・・・・p.48～63

詳細地図・・・・・・・・・・p.48

米崎のお店・・・・・・・・・・p.50～55

元気会・・・・・・・・・・p.56～58

ヤルキタウン・・・・・・・・・・p.59～63

◆陸前高田のお土産大集合・・・・・・・・p.64

**小友町・広田町**

**気仙町・横田町**・・・・・・・・p.66～73

詳細地図・・・・・・・・・・p.66, 67

小友・広田・気仙・横田のお店・・・・p.68～73

陸前高田お店図鑑・・・・・・・・p.74～77

Four Seasons in Takata・・・・・・・・p.78

陸前高田のイケ麺・・・・・・・・p.80

初めての人のケセン語講座!・・・・p.82

宿泊情報・・・・・・・・・・p.83～85

陸前高田へのアクセス・・・・・・・・p.86～89

たかたび's story・・・・・・・・・・p.90

索引・・・・・・・・・・p.94

※本冊子に掲載されている情報は、時刻表など一部を除き原則として2014年上半期におけるものです。

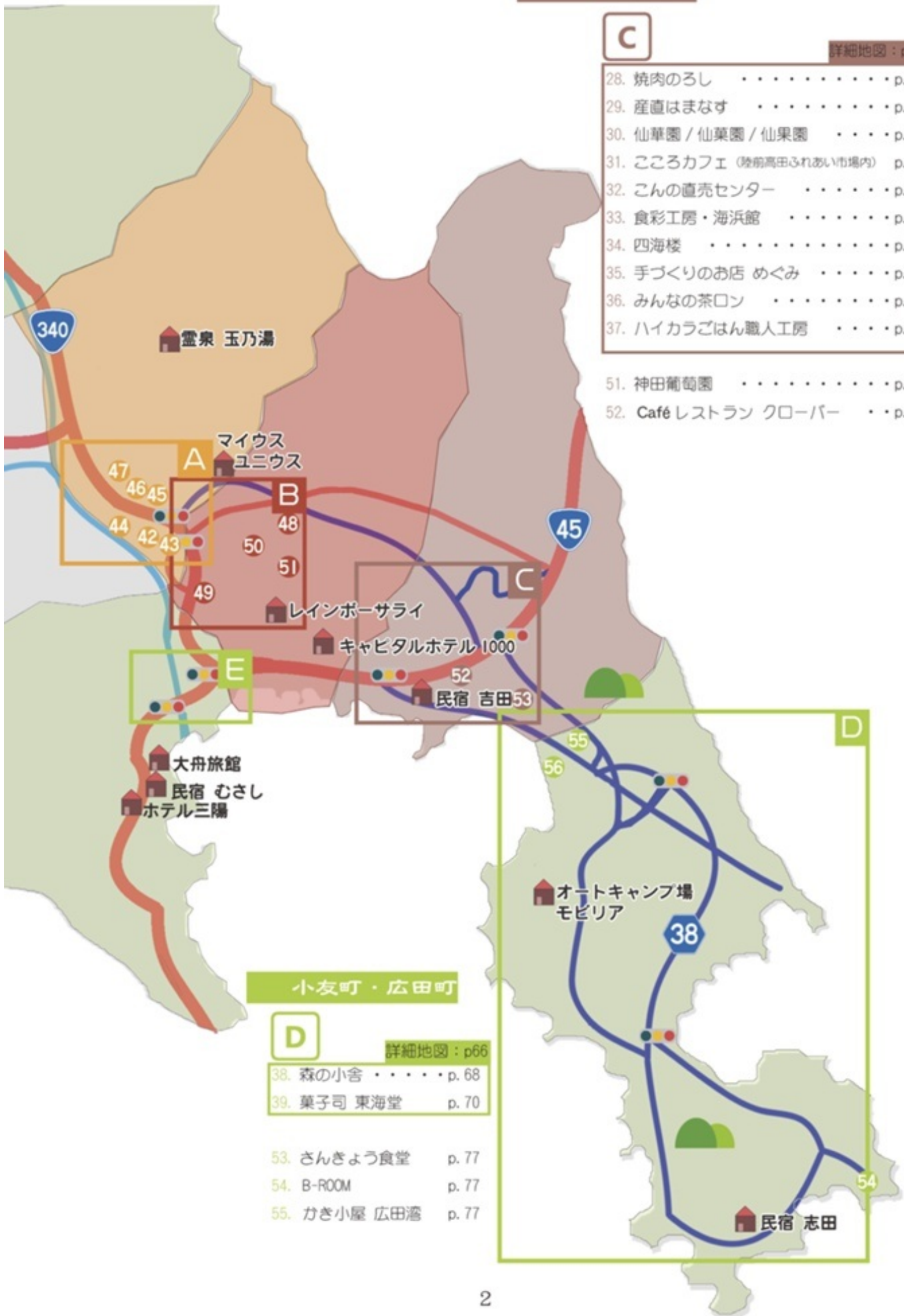
米崎町

C

詳細地図：p48

- 28. 焼肉のろし ..... p. 50
- 29. 産直はまなす ..... p. 51
- 30. 仙華園 / 仙菓園 / 仙果園 ..... p. 52
- 31. こころカフェ (陸前高田ふれあい市場内) p. 54
- 32. こんの直売センター ..... p. 55
- 33. 食彩工房・海浜館 ..... p. 57
- 34. 四海楼 ..... p. 58
- 35. 手づくりのお店 めぐみ ..... p. 60
- 36. みんなの茶ロン ..... p. 61
- 37. ハイカラごはん職人工房 ..... p. 62

- 51. 神田葡萄園 ..... p. 76
- 52. Café レストラン クローバー ..... p. 76



小友町・広田町

D

詳細地図：p66

- 38. 森の小舎 ..... p. 68
- 39. 菓子司 東海堂 p. 70
- 53. さんきょう食堂 p. 77
- 54. B-ROOM p. 77
- 55. かき小屋 広田湾 p. 77

竹駒町

A

詳細地図：p4

1. cafe セラヴィ ..... p. 6
2. 中華料理 七福 ..... p. 7
3. 中華食堂 熊谷 ..... p. 8
4. パワーストーン ミュー ..... p. 10
5. なかのや ..... p. 11
6. ジャズタイム ジョニー ..... p. 12
7. 竹駒食堂 ..... p. 14
8. Bricks. 808 ..... p. 16
9. R. triangle ..... p. 18
10. Laugh ..... p. 19
11. 味と人情の鶴亀鮎 ..... p. 20
12. てるてる・くいどころ小澤 ..... p. 21
13. 菅久菓子店 ..... p. 22
14. けせん朝市 ..... p. 23

42. 桜木家具店 ..... p. 74
43. えきソバ 嘉儀屋 ..... p. 74
44. Cafe う・ふ・ふ ..... p. 74
45. スナック さらり ..... p. 75
46. 岩張楼 ..... p. 75



高田町

B

詳細地図：p26

- |                          |                                  |
|--------------------------|----------------------------------|
| 15. りくカフェ ..... p. 28    | 24. カフェフードバー わいわい ..... p. 41    |
| 16. 村上食品店 ..... p. 30    | 25. 和風スナック 竹林 ..... p. 42        |
| 17. 小谷園茶舗 ..... p. 31    | 26. 陸丸 ..... p. 43               |
| 18. 食堂かもん ..... p. 32    | 27. beach de Onikuya ..... p. 44 |
| 19. みつわ飯店 ..... p. 33    |                                  |
| 20. 大坂写真館 ..... p. 35    | 47. Loop ..... p. 75             |
| 21. おかし工房木村屋 ..... p. 36 | 48. 陸前高田物産センター ..... p. 75       |
| 22. いわ井 ..... p. 38      | 59. 和笑輪（橋勝商店） ..... p. 76        |
| 23. やぶ屋 ..... p. 39      | 50. なまら屋&ぼんた ..... p. 76         |

気仙町・横田町・矢作町

E F

詳細地図：p67

40. 八木澤商店 一本松店 ..... p. 71
41. かあちゃん食堂せせらぎ / 川の駅よこた ..... p. 72
56. やはぎ食堂 ..... p. 77

陸前高田市全体マップ  
りくぜんたかたし



# 竹駒町

A

たけこま  
ちょう

※市内全体地図 p.2 ~ 3



# Shop list in Takekoma



1. cafe セラヴィ
2. 中華料理 七福
3. 中華食堂 熊谷
4. パワーストーン ミュー
5. オリジナルショップなかのや
6. ジャズタイム ジョニー
7. 竹駒食堂

## 陸前高田 未来商店街

8. Bricks.808
9. R.triangle
10. Laugh
11. 味と人情の鶴亀鮭
12. 食事と本とお酒の店 てるてる - くいどころ小澤 -
13. 菅久菓子店
14. けせん朝市 (土日開催)





2



3

- ① ゆっくりとした時間が流れる店内。
- ② 伊藤さんこだわりのティーカップで味わえる、本格コーヒー。
- ③ ワッフルはチョコレート、ストロベリー、ブルーベリーの3種(写真はストロベリー。)

## 取材者コメント

鈴木愛美(岩手大学4年)  
福島県郡山市 出身

サイフォンの音と、コーヒーの香り。伊藤さんのセンスで整えられた店内は、とっても居心地がよいです。もう何度も高田を訪れているという人でも、『セラヴィ』未経験者は多いのではないのでしょうか? 「いつもと違う雰囲気でお茶をしたい」「落ち着いて、ゆっくり誰かと話をしたい」、そんな人にこそぜひ教えたてい喫茶店です。



◆ 本格的な淹れたてコーヒーで、ほっと一息

陸前高田ドライブイングスクールの向かいにある「セラヴィ」。一目見ただけではお店とは分からない、竹駒町の隠れ家的な純喫茶だ。大きな窓から木漏れ日が差し込む、落ち着いた雰囲気の内。本格的なサイフォンで淹れるコーヒーは、ブレンド・炭焼き・アメリカンの三種類。カウンタに座れば、目の前でコーヒーを淹れてもらうことができる。生クリームがたっぷり載ったワッフルと一緒に、こだわりのウェッジウッドのカップで召し上がれ。

昔から、ゆっくりと時間が流れる純喫茶が好きだったという店主の伊藤さつきさん。日常を離れて自分の時間を持つのが、コーヒーショップとは違う純喫茶の魅力。伊藤さん自身が、そんな理想のお店を探す中で、自分のお店を持つと思うようになったという。

店名のセラヴィはフランス語で「人生色々、楽しく生きよう」というような意味。お客さんに合わせてカップを変えたり、季節ごとにお店のレイアウトを工夫したり……自分自身が楽しむことも忘れない伊藤さん。お店を訪れるお客さんにも、コーヒーを飲みながらほっと一息ついて、自分の時間を楽しんでほしい。喫茶セラヴィは、そんな想いが込められた空間だ。

# cafe セラヴィ

住所：陸前高田市竹駒町字相川 154-24

TEL：0192-54-3770

営業時間：10:00～18:00

定休日：木曜日

駐車場：15台(要相談)

席数：13席

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**







## 中華料理 七福



住所：陸前高田市竹駒町字相川 15-1  
 TEL：0192-54-2648  
 営業時間：11:00～14:30 / 17:00～20:00  
 定休日：火曜日  
 駐車場：10台 席数：22席  
 地図：詳細 p.4 ページ / 全体 p.2～3 **A**

◆ 陸前高田に七福あり！

陸前高田市竹駒町に店を構える「中華料理七福」。一九四九年創業の六十年以上続く伝統のあるお店だ。店を切り盛りするのは三代目店主、坂井勝さん。震災前は気仙町に店を構えていたが、津波により倒壊。当時はお店の再開を考える余裕がなかったという。しかし、避難所にいた常連のお客さんからの声、県内外からの人々の協力により二〇一二年六月に現在の土地で営業を再開した。

七福のラーメンは透き通ったスープと自家製麺が特徴だ。優しい味のスープは、先代の頃から変わっていない。また自家製麺は添加物を少なくし、コシを出すために一晩以上寝かしている。「そうすることで麺とスープがしっかり合い、七福のラーメンができる」と、坂井さんは力強く言う。何とんでもおすすめは「広東麺」。具がたっぷりて魚介のだしが効いている広東麺は、あっさりとした醤油ベースのスープにとろろとした餡が七福の自家製麺にピッタリと合っている。

「毎日食べても飽きない味」を目指す坂井さん。「悩みや不安もあるが、この土地で頑張れるだけ頑張りたい」と目標を語ってくれた。明るい人柄の店主。そして一度食べたならまた食べたくなるおいしいラーメン。高田を訪れる際は、ぜひ七福に寄ってほしい。

① これが七福オススメの広東麺。 ② 店主の坂井勝さん。 ③ 落ち着いた雰囲気の内店は、今日もお客さんと賑わう。



### 取材者コメント

齊藤生恵（岩手大学3年）  
 宮城県大和町 出身

優しい味のラーメンは、本当に毎日食べても飽きないと思います。店内は赤を基調とした落ち着いた作りになっており、ゆっくり食事を楽しむことができます。そして、個人的なおすすめはチャーハン！ラーメン同様、優しい味のチャーハンは何度食べても飽きません！目指せ！全メニュー制覇！



## 2種類の担々麺は「白」「黒」つけられない!



white

←担々麺白  
↓担々麺黒

black

昼時になると、老若男女様々な人でいっそう賑わう店内。立ち込める湯気、麺をすする音や会話の声。そんな活気と熱気に包まれる店、それが「中華食堂熊谷」だ。

「中華食堂熊谷」は店主の熊谷成樹さんが先代のお父様から継いだ店だ。震災直後は店の再開を諦めていた時期もあったが、神奈川から訪れた炊き出しボランティアの方々と共に働く中で仕事をする喜びを思い出したという熊谷さん。二〇一二年二月には「中華食堂熊谷」を仮設店舗として再開させた。

看板メニューはなんといっても「白」「黒」2種類の担々麺だ。濃厚で心地よい辛さが持ち味の白ゴマスープの「白」、よりあっさりとした黒ゴマスープの「黒」、少し太めの麺でどちらも食べ応え十分。一度食べたらやみつきになってしまう。陸前高田では馴染みが薄かった担々麺。「東京で食べてきた味、覚えてきた技術を提供したい。陸前高田の人たちに食べさせたい。」そんな熊谷さんのこだわりは担々麺だけでなくメニューの随所に垣間見ることができる。

昔からの常連さんはもちろん、外部から訪れた方々からも以前のメニューの復活や、以前のような夜営業を望む声が多いという。しかし現在は仮設店舗だけあって、提供できる品数や営業時間には限界があるのが現状だ。その中で少しでも多くの要望に応えていきたい、と熊谷さんは今後について語ってくれた。

空腹を満たしたい、午後からの元気が欲しい、そんなニーズに応えてくれる店「中華食堂熊谷」にあなたも一度訪れてみてはいかがだろうか？



# 担熊谷 中華食堂

- ① 市内外問わず多くの人を訪れる。
- ② すてきな笑顔の店主、熊谷成樹さん。



杏仁豆腐 (250円)

手作りの杏仁豆腐。  
甘辛な担担麺と  
相性抜群！



## 中華食堂 熊谷

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 15-3  
 営業時間：11:00 ~ 15:00  
 定休日：月曜日  
 駐車場：10台（車庫酒場と共用）  
 席数：24席  
 地図：詳細 p.4 / 全体 p.2 ~ 3 **A**

## 取材者コメント

陸前高田を訪れたのは今回で2回目になります。前回は橋ヶ沢ベースのみでしたが、今回の訪問では2日間に渡って様々な場所を見ることができました。訪問する先々で会う人は個性豊かで話しやすい方々ばかりで、取材自体が初めての僕としてもとても助かりました(笑) また陸前高田は自分の想像以上に面白いスポットばかりだと思いました。皆さんもガイドブックを読んで気になったスポット、お店などはぜひ一度訪れてみて下さい。「百聞は一見に如かず」です！

須田英雄 (岩手大学4年)  
 岩手県洋野町 出身



# パワーストーン ミュー



住所：陸前高田市竹駒町字仲の沢 9

TEL/FAX：0192-55-6888

営業時間：11:00～18:30

定休日：不定休

駐車場：20台（商店街共用）

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**

## 取材者コメント



曾根明恵（岩手大学3年）  
宮城県栗原市 出身

お店に入った瞬間、かわいらしい人形や雑貨、きらびやかな石たちがずらり。店主の村上さんは、笑顔が絶えない素敵なお店といいますが、誰でも目を奪われるようなきれいな商品ばかりです。今度行ったらブレスレットを作りたいな……!

きらめく石があなたを幸せに!

ドアを開けると、世界中から集められた色とりどりにきらめく石たちと共に、店主・村上律子さんが「いらっしゃいませ」と迎えてくれる。竹駒町にある青い看板が目印の仮設店舗、「パワーストーンミュー」。震災前は主に雑貨店として経営していたこちらの店舗。震災後、お店の再開は諦めていたが、「また石でブレスレットを作りたい」というお客さんたちの声に背中を押され、パワーストーンのお店として、二〇二二年四月から営業を再開した。

村上さんのこだわりは「自分の好きなもの」を置くこと。パワーストーンはブレスレットをはじめ、勾玉やストラップなどの手頃な値段のものから、柱状の水晶のかたまりである数十万円のクラスターまで、幅広く取り扱う。また、雑貨にはティーカップやハンカチなどが置かれ、お気に入りアンティークの人形と、マニブランドのバラが店内をひととき華やかに仕立てている。

こちらの店舗では既製品のほか、村上さんがお客さんの悩みや願いに合わせて作った、手作りブレスレットを販売するサービスも行っている。デザインには二日程かけ、石を一つひとつ丁寧に選ぶ。また、店内には誰でも簡単にブレスレットを作れるキットも用意されており、お客さんが自分の手で作ることも可能だ。

「人がたくさん来て、集って、のんびりしていつくれる、そんなお店が理想」と語る村上さん。その言葉通り、店内には華やかな雰囲気の中にも、ゆったりとした和やかな時間が流れていた。



- ① 手作りのオリジナルブレスレットも作れる。
- ② 店内のインテリアはメルヘンな世界。
- ③ 店主の村上律子さん。
- ④ 神々しい金の龍。
- ⑤ かわいらしいティーカップやプレート。





### ◆ 魅力の高田グッズの数々

「ダルうさぎ」がトレードマークのなかのやさんは、二〇一〇年に駅前通りにオープンしたグッズショップだ。「世界に一つしかないものを作ろう」とレーザー彫刻のお店をオープンさせた。以来、自社でデザインから手掛けたストラップやグラスなどを作るほか、お客からの注文を受け、印刷やのぼりの作成をするなど幅広く仕事をしている。震災後は竹駒町の仮設店舗のほかに、一本松の近くの物産センターにも商品を卸している。

いまイチオシの商品は、「パンキバキ小僧」の手形！頭が楕円、体は筋骨隆々の男子という何とも言いがたい小僧……。表には「べっこ」や「さしこみ」などの気仙語と小僧のイラストが、裏にはその意味や使い方が彫刻されている。気仙杉の端材を使用したこだわりの品で、いい香りがする。



## オリジナルショップ なかのや



住所：陸前高田市竹駒町字仲の沢9  
TEL：0192-47-3601  
営業時間：10:00～18:00  
定休日：第1・第3日曜日  
駐車場：20台（共用）  
地図：詳細p.4 / 全体p.2～3 **A**

### 取材者コメント

なかのやさんはFacebook ページが面白くてファンでした(笑)。明るい店内には一本松のイラストが入ったストラップや水筒など、カラフルでかわいグッズがたくさん並べられていてワクワクします♪本当にあらゆるグッズの加工を手掛けていて挑戦の日々とのこと。応援したくなります～。いつも笑顔の店員さんが待っています。ぜひ足を伸ばしてみてください！

富原祐子(明治学院大学2年)  
大阪府堺市 出身



- ① 近頃噂のパンキバキ小僧の手形。
- ② 店のオリジナルキャラクター・ダルうさぎの缶バッジ。
- ③ 店内は高田や大船渡のお土産でいっぱい！



# ジャズタイム ジョニー

住所：陸前高田市竹駒町仲の沢 9

TEL：0192-54-3934

営業時間：12:00～19:30

定休日：火曜日

席数：約 20 席

駐車場：20 台（共用）

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**



お店のドアを開けると、まず目に入ってきたのは常連客の姿だ。落ち着いたジャズと彼らの笑い声が混ざり合い、一つの心地よい音楽のように感じる。店主の照井由紀子さんの人柄と相まって、肩の力を抜ける空間を作りだしている。

「お客さんの気が立っていると、自分の気も立ってくる。お客さんがくつろいでほっとしてくれると、自分もほっとできる。鏡のようにお客さんの感情が移ってしまつことを楽しんで」と話してくれた。まるでお店全体が照井さん自身と一つになっているようだ。これからどんなお店にしていきたいか、と聞いたところ「将来についてはまだ全然考えられないけど、自分の体と相談しながら楽しめれば」と話してくれた。

「何も無いところに草が生えてきた。震災の爪痕を隠したのではなくて「命」が生まれたここ一年で変わったことは？と聞いた時に返ってきた言葉だ。

お店の名前になっている「ジャズタイム」には「ジャズを楽しめる時間」と、「休憩してほしい」という想いが込められている。地元のお客さんも、ボランティアで陸前高田に来ている方々もここでは、ありのままの姿でいてほしい。そんな想いが、お客さんにもう一度足を運ぼうと思わせるのではないだろうか。





高坂泰来 (岩手大学2年)  
青森県横浜町 出身

### 取材者コメント

人の温もりに触れられた数日だった。水が透き通っていて、本当に綺麗だった広田湾が印象に残っている。そして何より、地元の人たちの「この町を良くしていこう」という熱い想いに感動した。私は陸前高田を訪れたのは初めてだったが、「もう一度足を運ぼう」「あの人に会いに行こう」素直にそう思った。

- ① 落ち着いた店内にはレコードやCDがぎっしり。
- ② ジョニーは出会いと語り合いの場。
- ③ ジョニーの魅力は照井由紀子さんの魅力でもあります。
- ④ 懐かしいシングル盤のレコードも。
- ⑤ 約40年前の『スイングジャーナル』。



# 竹駒食堂



住所：陸前高田市竹駒町字館 63-4  
 TEL：0192-47-4566  
 営業時間：7:00～9:00 / 11:00～14:00  
 定休日：水曜日 駐車場：約 10 台  
 席数：店内約 40 席 / テラス：約 30 席  
 地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**



## ◆ 竹駒食堂は明るいお店！

国道三四〇号線を住田町方面から南下して竹駒町に入った頃、大きな看板とともに現れる木造の建物が竹駒食堂だ。神奈川県逗子市の有志団体の支援を受けて開店したお店である。開店時、食器やテーブルなども通々逗子から運ばれてきた。

美味しいものを、手早く、そしてお腹いっぱい食べてもらえるような店にしたいと語る藤田賢一店長。一番のオススメは六〇〇円の「きまぐれ定食」。その日、比較的安く手に入ったとびきりの食材で作るからというのがその理由だ。また、「ササミチーズ定食」もその味とボリューム、値段から大人気のもつ。初めて高田を訪問した方にもぜひおすすめしたい味である。

定食に一つお得感いっぱいの小鉢は、店で働くお母さんたちの工夫のもとに作られるおかずだ。店のなかでいつも明るくふるまう彼女たちの存在、それがこのお店のもう一つの大きな魅力である。お店が空いていればお母さんたちといろいろお話ができるかもしれない。

竹駒食堂は本設の店舗。この場所で長く店を構えることになる。気軽に立ち寄ってもらえ、味と値段の両方で満足してもらえ、店としてますます定着することを目指し、日々の営業が続く。そんな竹駒食堂の、陽当りがよく広々とした店内には、今日も明るい声が響いている。

## 取材者コメント

五味社平（岩手大学教員）  
 岩手県盛岡市 在住



陸前高田市に通い始めてかれこれ二年。何度通っても、ここに住む人たちの心のあたたかさや優しさにはいつも驚かされます。本当の人間らしさとはこういうものではないか、そう思われることもしばしば。人と文化と生活と。とびきりの魅力を持つこのまちを応援したい、心からそう思います。



- ① 存在感のある外観。
- ② 竹駒食堂で働くみなさん。
- ③ チーズとろとろのササミチーズ定食。
- ④ 太陽の光が差し込む明るい店内。



## 商店街紹介①

# 未来商店街

mirai-shotengai

### 住所

〒029-2203

陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1

### 代表電話番号

080-1858-5292 (事務局/黒田)

### 駐車場

12台



竹駒町、国道340号線沿いにある陸前高田未来商店街。ここは陸前高田を心から愛する店主たちが手を取り合って作った商店街。

雑貨、菓子屋、食堂にカフェレストラン。11店舗が集まるこの商店街の一番の特徴は、それぞれの店の外観や内装の装飾。店舗ごとに個性溢れるコンテナ壁画は、見るだけでその店の雰囲気を感じられる。400年の伝統を持つ高田の「けせん朝市」も、土日にここで開催される。昔ながらの馴染みある品々が来る人を懐かしい想いにする。

新しいものを生みながら、文化を継承していく商店街がここにある。



## 高田産の色鮮やかな野菜を是非味わって！



色鮮やかな野菜や果物が描かれた外壁、おしゃれて隠れ家のような雰囲気を感じさせる店内。「皆さんの支援がこのようなお店として形になった」と語るのは096-8088の店長、熊谷亮さん。

お店の名前はレンガや積み重ねるタイプの「おもちや」が由来。「様々な形のブロックは人と一緒。ピース自体は変化しないが、集まると何かの形になれる。そういうお店になりたい」と種やかだが熱い想いを語る。小さい頃からレストランを聞くのが夢だったという熊谷さんは、「ご実家が八百屋さんということもあり、海鮮系が多い高田に野菜料理のお店を、と扱っている食材はほとんどが陸前高田産。地元の農家の方が採れたての旬の野菜を持ち寄り（中には一風変わった野菜も）、素材に合わせて素敵な料理に変えていく。取材して感じたのは、料理が本当に好きなのだということ。」「今日のお題はコレ！」といった感じで毎日楽しく仕事をしているそう。

最近では昼だけでなく、夜のメニューにも力を入れている。地元のお酒と一緒に楽しんで貰えるように……と美味しくそんな料理がずらり。お店には「あまり緊張らず、自分の部屋の延長のような感覚で来てほしい」と笑顔で一言。あなたも096-8088の雰囲気味わいに、ふらっと訪れてみてはいかが？



## Bricks.808

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1

TEL：090-7663-8430

営業時間：11:00～14:30 / 17:00～22:00

定休日：水曜日

駐車場：12台（商店街共用）席数：20席

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**



日替わりで楽しめる  
808 ワンプレートランチ!



## 取材者コメント

- ① ② おしゃれな店内は  
昼と夜とで雰囲気違って見える♪
- ③ 日替わりの 808 プレートランチは  
黒板でチェックしよう。
- ④ どれどれ、と覗きたくなるメニュー!

まず目を惹いたのが、お店の外壁に描かれたカラフルな野菜たち。一瞬で「入ってみたい」という気持ちになりました。震災後ボランティアの方とご縁があって、水彩画家の藤本絢子さんに描いていただいたそう。お店の中もすごく素敵な雰囲気で、店長さんの人柄も魅力的で、ずっといたいと思わせてくれるような空間でした。

小河原優理(岩手大学2年)  
岩手県奥州市 出身





住所：陸前高田市  
竹駒町字滝の里 3-1  
TEL/FAX：0192-47-3907  
営業時間：11:00～20:00  
定休日：不定休  
駐車場：12台（商店街共用）  
地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**

# R.triangle

## ◆「こだわらない」にこだわる

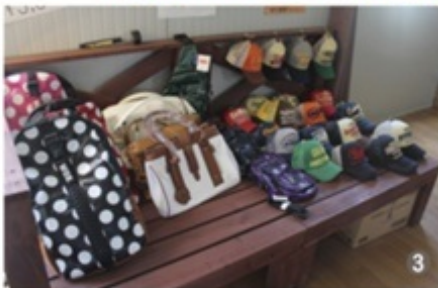
竹駒町の未来商店街に、二〇一三年四月にオープンした雑貨屋「R.triangle」。時間がゆっくり流れているようで、じっくりと商品を見ることができる店内だ。

代表の室真矢さんは小物雑貨が好きで、そんな自分でできることは何かと考え、震災以前から勤めていた仕事を退職して店を開店した。コンセプトは「こだわらないこと」「こだわること」。小売りもしながら卸売店も兼ねる、この店ならではのラインナップを展開している。その中でも「お客さん参加型ラインナップ」をメインに掲げる。半分以上の商品が、お客さんからの要望のあったものだ。そのため、商品や配置は定期的に変化している。また、店内の一角には室さんが大好きなお香を、厳選して並べたこだわりのコーナーがある。お香が置かれている棚は、室さん自身が高田松原の流木を拾い集めて組み立てたものだ。彼の「自分にやっつけていけないことはないと思う」という言葉に強く納得した。

今後は、自分でメーカーも立ち上げて、小売り・卸売・メーカーが一つになった店にしたいと語ってくれた。クールな物言いはあるが、室さんのその言葉には、しっかりとしたビジョンが含まれているようだった。

※「R.triangle」さんは、2014年末で未来商店街での営業を終えられました。

今後に向けて、さまざまな展開を検討されているとのこと。詳細はFacebookページにて。



- ① こだわりの商品がいっぱい
- ② お気に入りの香りをさかしてみよう
- ③ お客さんのリクエストを反映したラインナップ。

## 取材者 コメント

城守理佳子（岩手大学2年）  
岩手県花巻市 出身

店を訪れる度に商品が入り替わっていて、前来た時に買ってあげばよかった!と思うこともしばしばあります。物との出会いの大切さを実感します。まさに一期一会。次に行ったとき、どんな新しい物に出会えるのだろうと、わくわくさせてくれる店でした。





- ① 当店人気の練り香水。
- ② なんとも可愛い店内。
- ③ 目を惹く明るい黄色の外装。
- ④ オリジナル石鹸「ラフぶる〜ん」。



### ◆ こだわり溢れる雑貨屋

明るくて目立つ黄色の外装。店内に入ると、どこからともなく良い香りが漂う。細かいところまで凝っているディスプレイは、眺めるだけで目を楽しませてくれる。店名の「らぶる」は英語で「笑う」という意味。その名の通り、店に訪れた一人一人が笑顔になれるお店だ。

笑顔の素敵な店長、菅野恵さんは陸前高田出身。高校卒業後は東京で暮らしていたが、震災をきっかけに「被災地からなにかを発信したい」との思いを胸に陸前高田に戻ってきた。

菅野さんの一押しは、自身のオリジナル石鹸「ラフぶる〜ん」。こちらは陸前高田で有名な神田葡萄園の葡萄の皮を使用した商品で、名前の通り弾力のあるやわらかい触感が特徴である。石鹸が好きな菅野さんのこだわりが詰まったお肌にとっても優しい石鹸だ。客層は幅広く、年齢や男女問わずたくさんの方が訪れる。取材後にも、男性客が数名プレゼントと思われる包みを持って店から出てきた。まさに老若男女に愛されるお店である。

次のプロデュース石鹸も考えているというので楽しんだ。菅野さんの大事にしている、自身の感性が光るお店。陸前高田で笑顔に癒されたい方や素敵な雑貨に出会いたい方は是非、訪れてみてほしい。

## Laugh

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1

TEL：0192-47-4760

営業時間：平日 10:00～18:00

土日 9:00～18:00

定休日：月曜日

駐車場：12台（商店街共用）

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 [A](#)



### 取材者コメント



田中紀衣  
(神戸大学2年)  
兵庫県姫路市出身

ラフぶる〜んのパッケージと壁に描かれている少年のイラストは菅野さんの友人が描いてくれたそうです。思わず写真を撮る人も多数。初めての取材で緊張しましたが、お店の雰囲気や菅野さんの笑顔に癒されました！ぜひまた訪れたいです。





◆ お寿司屋さんが高田を熱く語る

二〇一三年で三十一年目を迎えた陸前高田の寿司屋「味と人情の鶴亀鮓」。ここでは、新鮮な魚を使った極上の料理を味わうとともに、店主の阿部和明さんが語り部として熱く語る震災の話聞くことができる。

震災後盛岡に移り住み仕事をしていた阿部さん。しかし、昔のお客さんをはじめ周囲の人々からの応援に後押しされ「高田でやるしかない」と思い陸前高田に戻りお店を再開した。

鶴亀鮓では新鮮な魚を使ったお寿司をたっぷり満喫することができる。おすすめのメニューは「高田うつつぞ鮓」、「つつぞ鮓」とは地元気仙語で「さあ始めるぞ」という意味。震災からの復興に懸ける思いが込められている。その他にも新鮮な具材をふんだんに使った贅沢なちらし寿司など、豊富なメニューが揃っている。

「遠くから陸前高田に来た人に、一度だけではなく忘れずに何度も足を運んでほしい」と阿部さんは語っていた。語り部をしているのは、遠方からお店を訪れた人に震災についてきちんと知ってもらい、つながりを持つためだ。語り部は今後も訪れる人がいる限り続けるとのこと。阿部さんの熱い語りを聞き美味しいお寿司を食べれば、きっと何度も鶴亀鮓を訪れたいだろう。

## 味と人情の 鶴亀鮓

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1

TEL：0192-54-2998

営業時間：11:30～22:00

定休日：不定休

駐車場：12台（商店街共用）

席数：一階25席 二階35席

地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**



お店の前には  
こんなパネルも！

## 取材者コメント



武田桜（岩手大学1年）

宮城県仙台市出身

鶴亀鮓さんを取材させていただき、本当に貴重なお話を聞くことができました。阿部さんの人との関わりを大切にするお人柄がとても素敵でした！陸前高田には魅力的なお店がたくさんあります。何度も訪れて自分のお気に入りのお店を見つけたら、いつの間にか陸前高田のファンになっていること間違いなしです。

① 具材たっぷりの並らし寿司。

② 笑顔が魅力的な店主・阿部和明さん。

③ ネタ・シャリ共に充実の並寿司。





### ◆ 海の幸が抜群！マンガも楽しめます

陸前高田市竹駒町の未来商店街に店舗を構える「食事と本とお酒の店」で「くいどころ小澤」。二〇一三年四月五日にオープンし、陸前高田市では数少ない海の幸を用いた定食や丼ものが味わえるお店となっている。

剣道や居合が趣味で少し強面の店主、小澤廣修さん。実はマンガが大好きで、店内には多くのマンガ本がぎっしりと置かれている。ほとんどは自分で集めたものであるが、中には友達から譲り受けたものもある。種類が豊富で、老若男女さまざまな人が楽しめる。

食堂でやるには、今年四月に開店して以来多くの観光客が訪れているとのこと。昼の時間帯は連日お客さんで混み合っている。メニューには一番人気の「てるてる海鮮丼」をはじめとし、日替わりの刺身定食や焼魚定食などがある。どれも鮮度の良い魚が使われている。調理する魚は、全てその日の朝に小澤さんが仕入れてきたものである。これが活きの良い魚を出せる秘密であり、てるてるが人気の理由でもある。

今後の展望について尋ねると、「地元の人にお店をもっと知ってもらい、より多くの来店を望んでいる」と小澤さんは語った。地元の方が集まれるような計画も立てているという。てるてるは今日もたくさんの人々に美味しい海鮮料理を振る舞っている。



- 1 好きな具を選べる人気の「海鮮二色丼」。
- 2 居合が趣味の店主・小澤さん。
- 3 マンガや本がたくさん置いてある店内。

## 食事と本とお酒の店 てるてる -くいどころ小澤-

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1  
TEL：090-7074-3964  
営業時間：11:00～22:00  
(ティータイム 14:00～17:00)  
定休日：火曜日  
駐車場：12台（商店街共用）  
席数：20席  
地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**

### 取材者コメント



酒井 義行（岩手大学2年）  
岩手県宮古市 出身

取材や記事作成を行うのは今回が初めての経験でした。インタビューの仕方の講習やカメラの使い方を教えていただいたことで、不安と緊張がなくなりました。取材では色々なお話を聞くことができ、とても素晴らしい経験になりました。今回参加させていただきありがとうございました。



- ① 定番のエクレアやショートケーキは外せない。
- ② パリッとした皮と甘いクリームが絶妙!
- ③ 色とりどりのロウソクを見ているだけで楽しい!
- ④ 子どもから大人まで、みんな大好きモンブラン。



### ◆ ランチの後の別腹はここ!

店内に一步入ると甘〜い香りに包まれるお店。それが未来商店街の真ん中にある、茶色い看板が目印の菅久菓子店だ。

創業は明治二十九年（一八九六年）で、陸前高田の中でも老舗店舗の一つである。開業当時はパン屋として地元の人々に親しまれ、その後ケーキのお店に至った。震災前は市内に二店舗を構えていたが、どちらも津波で流出。しかし二〇一三年四月、仮設商店街の一角で営業を再開した。

オススメは程好い甘さのカスタードクリームが入っているカスタードシュー。パリッとした皮の感触と口の中ほんのり広がる甘さの絶妙なコンビネーションは、実際に食べた私も癖になりそうだった。洋菓子の定番である、エクレアやモンブランなどの品揃えも抜群。また店内にはパースティックケーキなどに飾られるロウソクも販売しており、その種類の多さには目移りがしてしまいそうだが、「HAPPY BIRTHDAY」を一文一文字一文一文字かたどったロウソクやミスター型のロウソクなどは、見ているだけで楽しい気分になさてくれる。

おいしいランチを食べたあとのヘッパラを満たすには絶好の菅久菓子店。ぜひ一度、立ち寄ってみてはいかがだろうか。

## 菅久菓子店



住所：陸前高田市  
竹駒町字滝の里 3-1  
TEL：0192-55-3721  
営業時間：10:00～18:00  
定休日：不定休  
駐車場：12台（商店街共用）  
地図：詳細 p.4 / 全体 p.2～3 **A**

### 取材者 コメント

小松稔（測量会社勤務）  
兵庫県神戸市 在住



神戸大学のボラバスの学生に同行して仮設住宅を訪問していて、よく大学の先生と間違われますが、単なる大学の近所のおっさんです(笑)。神戸っ子の私はスイーツにはうるさいのですが、菅久さんのカスタードシューは本当に絶品でした。陸前高田にこれからもお邪魔すると思いますが、また楽しみが増えました。





香ばしい匂いにつられて市のガレージを出ると、金網でいか焼きを作っていた。いかを焼いていたのは「魚力商店」。本来は鮮魚店だが、お客さんの要望でいかやさんまを焼き始めたそう。様々な新鮮な魚介類が並ぶのは小さなコンテナの中で、三十年続いた魚店が震災で被災してからはトラックで移動販売をしているという。取材中にも「ほら、もつと食ってけ。」とやわらかく香ばしいか焼きを頂いた。

週末のこの時間、朝市の会場はたくさんのお店が発する熱気で溢れている。



◆ 土日の朝はけせん朝市から！

「週末に開かれている朝市がある。」そう聞いて未来商店街を訪ねた。個人的なお店が軒を連ねる中、いくつかのお店にお話を伺った。最初にお邪魔したお店は『青山工房』。カゴフルなパンや和菓子が目を引く。商品はすべて店主の青山道子さんの手作りだが、中でも注目は「もちもちバター」。優しい甘さの白餡をもちもちとした食感のとろける生地で包んだお菓子で、現在商標登録も申請中の新作だ。青山さんはもちもちバターを「十年くらいかけて、徐々に」に定着させていきたい」と新商品への期待を語る。

次にお話を伺ったのは海産加工品専門店の『川端商店』。お店を訪ねて早速、気さくな店主の熊谷栄子さんに高田しらすの試食をこ馳走になった。熊谷さんは震災以前から海産品を加工しており、気仙町にあった工場が被災したため気仙沼の親戚に借りた家で加工を続けているという。おすすめ品は試食でも頂いた。新鮮なおいしさが特徴の干ししらす。お話を伺っている間も、たくさんの方の女性観光客グループがしらすやわかめを買っていた。

- ① 観光客に人気の干ししらす。
- ② 色とりどりの手づくりパン。
- ③ 気前のいい「魚力商店」の店主さん。

# けせん朝市



住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 3-1  
 TEL：080-1858-5292 (未来商店街事務局)  
 営業日：土日 9:00 ~ 13:00  
 駐車場：12台 (商店街共用)  
 地図：詳細 p.4 / 全体 p.2 ~ 3 A



高橋真歩 (首都大学東京 2年) 埼玉県さいたま市 出身

## 取材者コメント

朝市はここで紹介した三つのお店以外にもたくさんのお店が出店されていて、いるだけでも賑やかで暖かな雰囲気を楽しめる場所でした。取材時間と記事スペースが限られていることが本当に惜しいです……。今回のキャンプでは市内観光だけでなく、お店の方にお話も伺え、さらにそれを自由にご紹介できるという貴重な体験をさせて頂きました。ありがとうございました。

# 陸前高田は産直の、宝庫!



陸前高田市竹駒町字十日市場 273

やさいやさん



陸前高田市竹駒町字滝の里 15-3

採れたてランド



陸前高田市米崎町字佐野 200-1

ふれあい市場



陸前高田市米崎町字川向 146-1

産直はまなす



陸前高田市広田町字大久保 141-1

広田園芸生産組合の野菜直売所



陸前高田市小反町字財当 98

フレッシュランド

陸前高田には平成 26 年 1 月現在で全部で 10 以上の産直があります。

それぞれ個性豊かな産直は、新鮮な農作物が直売されている場所というだけではありません。さまざまな催しの場であり、また人々が交流し、街の現在・過去・未来が語られる場でもあります。陸前高田の産直を訪れる機会があったら、お店にいる人と話しをしてみましょう。それまでに知らなかった高田の魅力が見えてくるかもしれません。

高田の産直めぐりは本当に面白い。あなたもすべての産直をコンプリートしてみませんか？



陸前高田市横田町字砂子田 169 (川の駅よこた内)

### 産直よこた



陸前高田市竹駒町字十日市場 291-2

### 産直センターりぷる



陸前高田市高田町字森の前 28-13

### ワーカーズ コープ



陸前高田市米橋町字脇の沢 33-1

### みんなの茶ロン

※季節によって営業日・営業時間が異なります。冬季休業の産直もあります。



# 高田町

B

たかたちょう

※市内全体地図 p.2 ~ 3



# Shop list

# in Takata

15. りくカフェ
16. 村上食品店
17. 小谷園茶舗
18. 食堂かもん
19. みつわ飯店



20. 大坂写真館
21. おかし工房木村屋
22. いわ井
23. やぶ屋



## 高田大隅 つといの丘 商店街

24. カフェフードバーわいわい
25. 和風スナック 竹林
26. 陸丸
27. beach de Onikuya



## 人と人との交流、楽しむひとをつめこんだ空間



香りの良い木、大きな窓、高い天井。開放感に溢れ、多くの人が訪れる「コミュニティ広場、この空間が「りくカフェ」だ。

声を掛け合っただお母さん達が互いに夢を語り、皆が気軽に集まれる場所を高田に作りたいという想いで二〇一二年一月に営業を開始した。最初は地元の人に向けた場所だったが、今では高田市外から訪れる人同士が情報共有をしたり、地元の人と交流する場として機能している。

小上がりのスペースでは時々外部の人がジャズ演奏や大道芸などのゲリラライブをして場を賑わすこともある。立ち寄った時に偶然何かのイベントに出くわすこともあるだろう。

りくカフェのモットーはとにかく楽しむこと。お母さん達の人柄の良さと楽しそうな姿が、訪れる人を自然と笑顔にする。とても居心地がよくつい長居をしてしまう。お母さん達は晩ご飯の準備で夕方から忙しいための営業時間が十六時までと短い。だからこそまた来たい、また話したいと思える。

りくカフェエンバーは最後にこう夢を語ってくれた。今は仮設だが、本設になればもっとたくさんの方ができる。来た人が癒され、互いに幸せをわけあえる場になれば良い、と、あなたもふらりと立ち寄りここで出会う人たちとともに時間を過ごせば、また来たいと思うに違いない。



住所：陸前高田市高田町字鳴石 22-9

TEL：080-5572-2992

営業時間：平日 10:00～16:00


土曜日 10:00～12:30

日曜日 10:00～15:00

定休日：木曜日、第1・第3日曜日

駐車場：10台

席数：15～20名分（要相談）

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 



# りくカフェ



- ① 高田のお土産品が並ぶ。
- ② 日の光をいっぱい浴びて、植物たちも嬉しそう。
- ③ 木のぬくもりが感じられる室内。
- ④ りくカフェの外装。



植木啓斗  
(岩手大学2年)  
宮城県名取市 出身

## 取材者コメント

このメニューにあるコーヒーはお母さんが依頼して作ってもらったオリジナルブレンドだそうです。濃厚な味わいで僕は好きです。また日によって差し入れをもらえることも！今回、採れたてトマトや手作りサンドイッチをいただきました。また、陸前高田のお土産品もたくさん置いてあるのでぜひ見てみてください！

# 村上食品店

住所：陸前高田市高田町字西和野 26-1

TEL：0192-54-4595

営業時間：9:00～19:00

定休日：日曜日

駐車場：4～5台

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 



◆ 細かいニーズに応える！  
まちの魚屋さん

陸前高田・大船渡地域の新鮮な魚介類を取り扱う村上食品店。そこで働く村上大介さんは、陸前高田で生まれ育った根っからの高田っ子！二〇二二年六月、西和野で両親の経営する八百屋に併設する形で魚屋を始めた。

三十代半ばにしての大きな決断。過去に父親の知り合いの魚屋に十一年、小友町のスーパーに五年勤めた経験が今生きている。

村上さんは地元の新鮮な魚介類に「だわり、大船渡魚市場から直接仕入れ鮮度には自信がある。スーパーなどには置いていない珍しい魚や、高級魚なのに地元ではあまり見向きされていないものなど、地産地消にも積極的だ。商品の品揃えはもちろん、細かいオーダーにも対応し、お客さんへの心配りも忘れない。

「魚屋を始めてまだ一年位しか経っていないので、更に経験を積みこれまで以上にお客さんに満足してもらええる店づくりに取り組んでいきたい」と抱負を語る。

また、子どもの頃から地元の祭り「けんか七太」に上八日町組として参加し、山車づくりや実行委員のメンバーとして積極的に活動する一面も持っている。新鮮な地元の食材を扱う村上食品店。そこで働く村上さんからは人との繋がりの深さ、地元を想う情熱が人一倍強く感じられた。

## 取材者コメント

佐々木真吾 (団体職員)

岩手県釜石市 在住



同じ沿岸から参加してみました。陸前高田のいいお店などをいっぱい知ることができて良かったです。沿岸各地それぞれが歴史も文化も違うし、方言も様々で地域のいい所なども再発見することができました。ありがとうございました。また、このキャンプでいろいろな方と知り合うことができ、貴重な体験をさせて頂きました。今後も皆一緒に手を結んで地域を盛り上げていきましょう。



2



3



4

- ① 魚のことならなんでもおまかせ！村上大介さん。
- ② びっくりするほど大きなホタテ。
- ③ 目が透き通ってるのは新鮮な証。
- ④ 併設する八百屋にはさまざまな野菜がズラリ。







## 小谷園茶舗

住所：陸前高田市高田町字下和野 38-1

TEL：0192-55-2541

営業時間：9:30～19:00

定休日：水曜日

駐車場：3台

席数：4席

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3



### 取材者 コメント



上村貴広（自営業）  
東京都大田区 在住

陸前高田は、震災支援団体の職員だったこともあり何度も訪れていましたが、じっくりと街を巡るのは初めてでした。今回取材をした「小谷園茶舗」は老舗のお茶屋さんで、ご主人は強面<sup>ツヨメン</sup>?と思いきややさくな方で、店内は地元の方の憩いの場にもなっています。これからも地元の方に愛される高田の味が続いていくことを願います。

### ◆ 復活をめざす高田の老舗茶屋

かつて陸前高田市の中心街に店を構えてきた創業八十年の老舗の茶屋、小谷園茶舗。震災で店は流されたが地元の常連客から復活を望む声もあり、現在は高田町の仮設店舗にて二〇一二年七月より営業を再開している。オリジナル商品として、静岡県掛川産の茶葉にこだわり、高田の美味しい水との相性を考えて中蒸しで仕上げたお茶などを扱う。くせのない飲みやすいお茶だ。市内の多くの飲食店やスーパー等にも卸している程、固定客やファンも多い。

震災後は近隣の方々からの要望に応え、地元酔仙酒造の活性原酒「雪つこ」等の酒類やタバコなど、幅広く取り扱っている。また、最近では京都直送の抹茶ジェラートや一本松グッズも販売し、観光客にも好評という。茶葉の売れ筋は「静岡茶利久」や「抹茶入玄米茶」だ。一本松を訪れた後に立寄る観光客も多く、店主の小谷隆一さんも、語り部として当時の状況を説明することも多いという。さらに、店裏にある山に登ると市の中心部を見渡せ、その時々市内の姿を知ることが出来る。

小谷さんによると、震災によってそれまで卸していた多くの店を失い、当時はど売上が良い状況にはないとのこと。また、市の復興計画も道半ばで中々先が見えなく、一本松もいつまで覚えているかわからないことが心配だという。今後の見通しは不透明な状況だが、「以前の場所での再開かショッピングモールに出店する形で本店舗を再開させたい」と創業八十年の老舗復活へ向けて想いを語ってくれた。

- ① 売れ筋商品・抹茶入玄米茶。
- ② 一本松をおしらった湯のみ。
- ③ 多種多様なお茶が揃った店内。
- ④ 真剣な眼差しの店主・小谷隆一さん。





住所：陸前高田市  
高田町字太田 71-7

TEL：0192-55-4007

営業時間：11:15～14:00

17:30～21:00

(L.O. 20:30)

※日曜のみ 20:00 まで

定休日：火曜日

(2014年7月より月曜日)

駐車場：15台程度

席数：37席 (座敷 20席)

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 

# 食堂 かもん

## ◆ 自慢のそばと

### 心のこもったおもてなし

ゆったりとした雰囲気の内店、自家製の蕎麦・うどんを食べることが出来るお店。地元の人々、市外から来る人でいつも店内は賑わっている。

店長の及川さんは「お客さんに美味しいものを食べて頂き、地元に貢献したい」という思いから、蕎麦・うどんの製麺技術を一から学び、二〇一三年二月にお店をオープンさせた。オススメは「とろろ山かけそば」。自慢の自家製麺にとろろが絡み、のど越しよく食べられる至福の一品だ。

取材をする中で最も印象的だったのは、店長がお客さんを想う気持ち。その気持ちがよく表れているのが、食後に出るホットコーヒーだ。お店に来た方に少しでもゆつくりしてほしいという気持ちで「コーヒーを出している。「蕎麦屋だから回転率が下がってしまうのは問題だけど、喜んでくれる人が多いからね」と笑顔で教えてくれた。ゆったりとした雰囲気の内店にはいつもお客さんの楽しそうな笑い声が広がっている。

今後の目標は「自分が納得できる味を求め続けたい」と教えてくれた。こだわりの自家製麺・麺つゆは、店長のあくなき探究心によって、今も日々進化し続けている。「毎日でも来たくなるようなお店にしたい」という店長の思いが込められた、何度でも足を運びたくなる味と雰囲気のお店だ。

## 取材者コメント



天野栄司(株式会社バナナ勤務)  
愛知県北名古屋市 出身

2012年7月に仕事で陸前高田に来ました。それ以来、人の温かさ、食べ物の美味しさ、自然の豊かさ等の魅力に触れ続けて、陸前高田のことが好きになりました。是非、復興への歩みを続ける陸前高田に足を運んで頂き、この土地が持つたくさんの魅力に触れていってください。



- ① アルバイトの小森さんと一緒にバチ♪
- ② お座敷でゆっくり食事を楽しめる。
- ③ 広々とした店内には明るく陽が差し込む。



# みつわ飯店

住所：陸前高田市高田町字中和野 21-5

TEL：0192-55-3033

営業時間：11:00～20:00 (L.O.)

定休日：不定休 (木曜休みが多い)

駐車場：30台

席数：56席

地図：詳細p.26 / 全体p.2～3



## ◆ 味・値段・ボリュームの三拍子揃った人気店

現在は仮設店舗を高田町中和野に構える「みつわ飯店」。創業七十年を迎え、昔から高田の人達に愛されてきた老舗の中華食堂だ。

昼時は昔からの常連や復興・工事関係者等で賑わい、行列ができることも度々。メニューは五十種類以上あり、定番ものからルー・スープや角煮ラーメンなどの新メニューにも取り組み、ボリュームも圧巻。しかも安い！早い！ときている。人気メニューは、五目あんかけやきそば。味は高田の人の好みに合わせた濃い目のちよい甘口で、寒い冬にも温まる味付けた。がっつり食べたい人には、カツカレーやカツ丼もある。

現在のご主人、細谷昌司さんは三代目。東京・有楽町の中華料理の名店で修業し、高田では、土地に合った味を心がけている。料理には、地元の野菜をふんだんに使い、麺は釜石市の製麺所に独自に発注。味・値段・ボリュームの三拍子揃っているのが、一番のこだわりだ。仮設店舗に移転後、メニューの数は減ったが、量と値段は変えていないとのこと。元々の店は市の中心街に構えていたが、震災で全壊。翌年の三月十四日に支援制度を活用し、今の仮設店舗をオープン。営業に際し体が元に戻るまでには時間がかかったが、味は「一、二か月で戻ったという。将来的には中心街に、以前の規模の店舗を本設するのが目標」と、高田の味を守っていく決意を語った。

## 取材者コメント

上村貴広(自営業)  
東京都大田区 在住



以前のガイドブックキャンプで昼食に訪れていた店でもあり、ボリュームの凄さが印象に残っていました。今回は取材先となり、今風の味付けではなく高田に合わせた「濃いめ・甘口」の地元の味へのこだわりなど伺うことができました。メニューも豊富で、何度でも訪れたいお店です。次は角煮ラーメンを頼もうかな？



- ① 熱い思いで店を切り盛りする細谷さん。
- ② お客さんの笑顔が溢れる店内。
- ③ がっつり食べたい時はカツカレー！



## 商店街紹介②

# 栃ヶ沢ベース

tochigasawa-base



### 住所

〒029-2205

陸前高田市高田町字栃ヶ沢 26-1

### 代表電話番号

0192-55-2912 (いわ井)

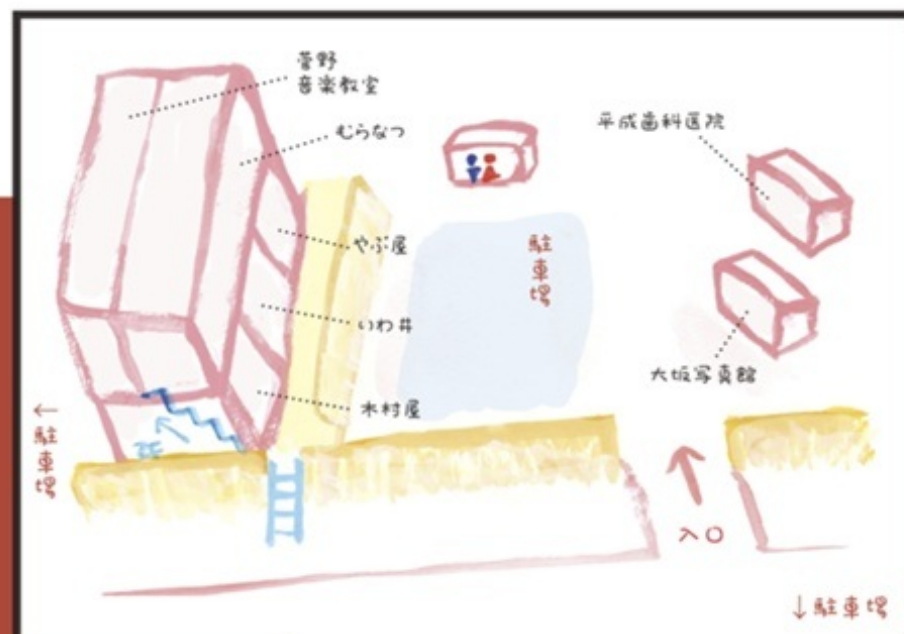
### 駐車場

60台

老舗の蕎麦屋やお菓子屋、雑貨と地酒の専門店などの他、地元陸前高田市民の生活に密着したお店全七店舗が集まる栃ヶ沢ベースは、2012年5月にフルオープン。

お店の前には清潔感のあるウッドデッキが設置されており、買い物後に店外で一休みすることができるほか、各店舗の個性豊かな店主たちとの会話を楽しみながら商品を見ることができるのも大きな魅力。

栃ヶ沢ベースは来てくれた人たちに商品と人柄の両方で陸前高田の魅力を発信する。



## ◆ 陸前高田の由緒ある写真館

大坂写真館の大坂淳さんは、高田生まれの高田育ち。仕事に対して熱いプロ意識をもつ、ロククな人柄が印象的だ。

この写真館は、三代にわたる長い歴史があり、元々は駅前通りに店を構えていたが被災、高価な撮影機材を全て失った。しかし、震災直後は入学式や葬儀用の写真の需要に応えるため、スタジオがない中、自宅を営業を再開した。その後、友人の磐井さん、おかし工房木村屋さんたちと、栃ヶ沢ベースに仮設店舗の出店をすることに決めた。現在、写真館では七五三や成人式の記念撮影、写真のプリント、学校の卒業アルバム作成など、お客さんのさまざまな要望に応えている。仕事自体は息子さんにバトンタッチしているが、中には疲れた心を癒すため、淳さんとお話をしに訪れる方もいるそうだ。

今後の展望については、「昔のようには戻れなくても、これからも陸前高田に居場所があって、市民から必要とされる写真館であり続けたい」と淳さんは語る。あなたもぜひ、特別な一枚を大坂写真館で撮影し、淳さんの熱い語りを聞いてみてはいかがだろうか。



店主・大坂淳さんは平成26年1月にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 取材者コメント



私は千昌夫が大好きなので、陸前高田に来ることができて嬉しいです。千昌夫の歌にもなっている一本松には感動しました。取材に伺った大坂写真館さんは、名字が同じで親近感を感じました。インタビューは初めてで難しかったですが、仕事に対する思いや生き方についても話していただき、自分自身の勉強にもなりました。

大坂瑞貴（岩手大学1年）  
宮城県女川町 出身

- ① 受付付近の様子。
- ② 特徴的な大坂写真館の看板。
- ③ 編集作業風景。
- ④ 大坂淳さんのダンディな微笑み。



## 大坂写真館

住所：陸前高田市高田町字栃ヶ沢 29-2

TEL：0192-55-3655

営業時間：9:00～19:00

定休日：不定休

駐車場：60台（商店街共用）

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3

## 人の心を和ませるおかし工房、「夢の樹バウム」の木村屋

木村屋の先代は、昭和元年に和菓子店を気仙町に開店した。二代目（現店主）は、二十五歳の時に戻ってきて店を継ぎ、新たに洋菓子も作るようになった。

木村屋は店構えにも店主の想いが込められている。店のドアは開き戸で、店内に入ると、そこはメルヘン、夢の空間だ。ドアの周りの赤色は、存在感を強調する。また、店の外はウッドデッキになっていて、テーブルとイス・パラソルが置かれている。店主は樹に対して、思い入れがあると思う。ここでは、話しながらお菓子を食べられる。

お薦めはバウムクーヘンだ。店主は、一年毎に年輪を重ねて歩んで行く、こうという想いを込め、震災後に新たなケーキを作った。復興の「夢」と陸前高田の奇跡の一本松のような「樹」をイメージして、「夢の樹バウム」と名付けた。

被災後、店主は直ぐには店を開店する気にはなれなかった。生活の必需品ではない洋菓子は、果たして世の中の役に立っているのかと悩んだからだ。しかし、ボランティアとして被災者の人達にお菓子を渡す中で、人と人との間に会話が生まれ、お菓子が人間生活にとって欠かせないことに気付いた。そして、「人の心を和ませる菓子」を作ることを「商（あきない）の指針」として、平成二十四年五月三日に店を再開した。

仮設店舗の契約は、平成二十九年二月までだ。それまでに新しい店を開店することが、一番の課題だ。木村さんなら、課題を希望にして、必ず新しい店を持つことだろう。何よりも多くの木村屋ファンが、温かく見守ってくれているから。


 おかし工房  
**木村屋**

住所：陸前高田市高田町字栃ヶ沢 26-1


TEL：0192-54-5511

営業時間：平日 10:00 ~ 18:30

土日祝日 9:30 ~ 18:00

定休日：月曜日（月曜祝日の場合は火曜日）

駐車場：60台（商店街共用）

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2 ~ 3 



- ① 木村屋のお菓子をゆっくり味わうなら、ぜひデッキスペースへ!
- ② 名物「夢の樹バウム」のカットサイズ・プレーン味。(各種 250円 税別)
- ③ バウムクーヘンの生地からつくった「バウムラスク」チョコレート味。(各種350円 税別)



## 取材者コメント

上田 勉さん  
 (宮城県気仙沼市役所  
 任期付き派遣職員)  
 東京都葛飾区 出身



取材したのは、被災して再開をした店なので、再開するまでの苦勞について話を聞くことができた。店主達が、再開するにあたって、自分の仕事の社会的な役割について考えられたことが胸を打った。本キャンプのように、私達が店に出かけて行くことが、わずかではあるが店主達への励ましになると思う。店を巡るのは、車が無ければ難しいので、市や商工会議所で、市役所や病院、商店街を回るバスを運行してもらいたい。

# いわ井

住所：陸前高田市高田町字橋ヶ沢 26-1

TEL：0192-55-2912

営業時間：10:00～18:30

定休日：月曜日

駐車場：60台（商店街共用）

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 



## ◆ 人と物とを繋ぐ場所

一番大切な人への贈り物を探したくなる「いわ井」。橋ヶ沢ベースの真ん中にある店内に入ると、季節感いっぱいの商品が出迎えてくれる。もともと代々続く作り酒屋で、作ったお酒を小物に包んで届けたいと、少しずつ今のスタイルに変化してきた。

店内には、「主人の磐井正篤（まこと）さんが日本各地の作家さんと直接話をして、お客さんに思いを馳せながら一つひとつ丁寧にプライドを持って選んだ商品が並ぶ。日々勉強を重ね、ひたむきに商品に向き合っている主人は、「お客さんをシックリ（しっくり）させたい」というやんちゃな一面も持っていて、あたたかな人間味を強く感じる。

また地元で頑張っている作家さんや商店さんの商品も取り扱っている。私たちがそれを買うことで間接的な応援に繋がるのも嬉しい。地酒の「酔仙（すいせん）」や、「こ」オリジナルの一本松の絵でぬくい「希望」もオススメ。地元の方の生活に彩（いろど）を加えるまちのお店として、陸前高田を訪れた方が地元の商品を発見できるお土産屋さんとして、日本中の作家さんと私たちの「橋渡し」をしてくれる素敵な場所。あなたの大切な人の顔を思い浮かべながら、「主人の思いが詰まった商品を手に取ってみてはいかがですか。情報がぎゅーしり詰まったTシャツやCardbookも更新中。」

## 取材者コメント



このまちに着いた頃はとても緊張していました。でも、たくさんのヒトに声をかけてもらって、たくさん一緒に笑って、このまちを発つ頃にはもう、楽しかった思い出で頭の中がいっぱいになりました。僕にとってここ陸前高田は、もう1度、いや何度も行きたいまちナンバーワンです！

鎌田憲武（岩手大学2年）

岩手県花巻市 出身



- ① 話上手な磐井さん。
- ② いわ井セレクトの小物たち。
- ③ 季節感を反映したディスプレイ。
- ④ 商品にあわせたラッピングを提案！







- ① 三代目店主の及川雄一さん
- ② 店長オススメの一品・天ざる。
- ③ 組み合わせの楽しい、フーフメニュー
- ④ 昼時はいつもお客さんでいっぱい。

## やぶ屋

住所：陸前高田市高田町字柝ヶ沢 26-1  
 TEL：0192-55-2053  
 営業時間：11:00～15:00  
 定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）  
 駐車場：60台（商店街共用）  
 席数：40席  
 地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 B

### 取材者コメント



黒川裕貴（岩手大学3年）  
 北海道函館市出身

今回、やぶ屋さんを取材させていただき、そばのおいしさは勿論のこと、店主の及川さんが面白くて、明るい人柄であることが印象的でした。及川さん一押しの天ざるは絶品！昼しかお店がやっていないのが残念ですが…、その分お昼ご飯はやぶ屋で決まりでしょう！皆さんも一度食べてみてください。

### ◆ 高田で愛され続けるそば屋

「そばと言えばやぶ屋」。陸前高田の人達は皆、声を揃えてこう言う。高田一中の坂を下りた国道沿い、柝ヶ沢ベース内に店を構えるやぶ屋は、高田市内はもちろん市外の人にも人気がある。

三代目である店主の及川雄一さんは、先代からの味を出せずに最初の頃は苦労したという。震災の影響にもよって、ゼロからのスタートとなり、自分だけではなく昔からの常連さんにも味見してもらい納得できる味となった。その高田の人を虜にしたこだわりの味は、店自慢のタレだ。「自家製のものを使っていて、どこにも負けない」と胸を張って言う。

そんな及川さんのオススメの一品は天ざる。天からにもそばにも抜群に合うタレの良さが強烈に感じられる料理だ。そばだけでなく天ぷらにもこだわりがあり、両方の味を楽しめる。また、そばと井ものにはハーフメニューがあり、ボリューム満点の井ものと、最高のそばを味わうことが出来るのも、やぶ屋の自慢だ。

震災直後はさまざまな物が不足したために、不安や苦悩も人一倍であった及川さん。しかし、今では高田の人達のために店を再開して本当に良かったと思っているそうだ。お客さんの笑顔のために、今日もやぶ屋は元気に営業中！是非やぶ屋のそばを食べてもらいたい。





## 商店街紹介③

# つどいの丘 商店街

tsudoino-oka shotengai

### 住所

〒029-2203

陸前高田市高田町字大隅 93-5

### 代表電話番号

0192-47-4776

(陸前高田まちづくり協働センター)

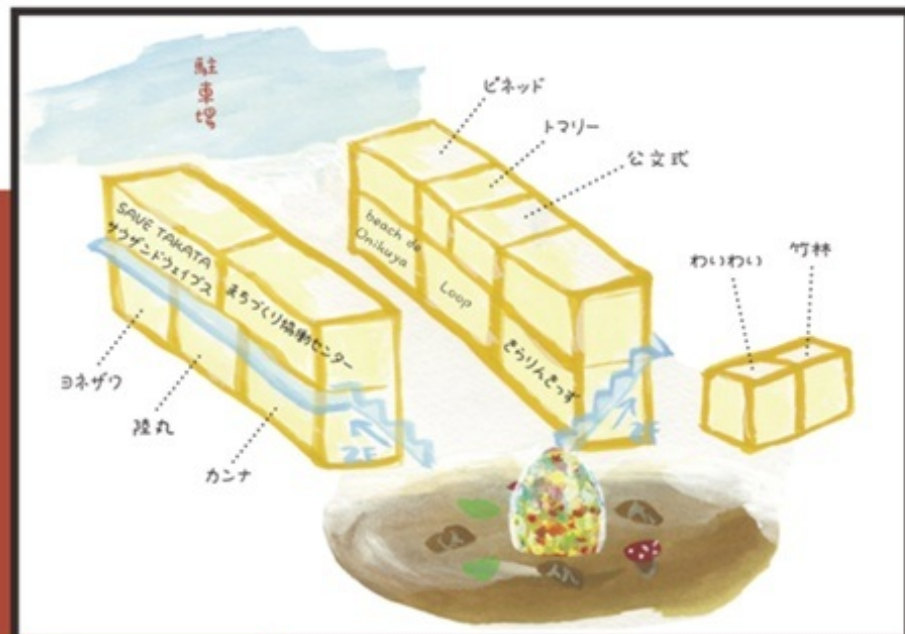
### 駐車場

40台

震災前から市内で営業していたお店や事業所が中心となり、2012年6月にグランドオープンしたのはここ、つどいの丘商店街。飲食店はもちろん、エステや学習塾など、多種多様なお店が連なっている。

広場の中心には彩り鮮やかなモニュメント・ミニ「あかりの木」が設置されており、夜になるとライトアップされ、あたたかい光が商店街をやさしく包み込む。

休日にはイベントが催されることが多く、子どもからお年寄りまで、様々な世代の人たちが「つどう」場所となっている。





## カフェフードバー わいわい

住所：陸前高田市高田町字大隅 93-1-7

TEL：0192-47-4290

営業時間：11:00～深夜 1:00

定休日：不定休

駐車場：40台（商店街共用）

席数：60～70席

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3



### 取材者コメント



平野一成  
（英語講師・通訳・翻訳）  
岩手県一関市 在住

- ① どこか懐かしさのある店内。② 「ミラノ風チーズチキンカツ」はボリューム満点！  
③ 自慢の「なっちく」！ ④ 絶品！「がんバーグ」。⑤ まちづくりに尽力する太田さん。

未来を！  
わいわいの店長・太田明成さんは十一年前、陸前高田にやってきました。駅前通りに居酒屋兼喫茶店、名付けてカフェフードバーを開店したのは平成二十一年。震災四カ月後には市内鳴石地区で営業を再開。そして平成二十四年六月にオープンした高田大隅つどいの丘商店街に本店を構えた。つどいの丘商店街の事務局長も務める太田さんは、陸前高田のまちづくりに尽力している。わいわいの未来はまちづくりと共にある。多くの方がわいわいに来て多くの人とふれあい、語り合ってほしい。

アイデアあふれるメニュー満載！  
この店に来たら「なっちく」はハズせない。ちくわの中に納豆をつめてフライにした、人気ナンバーワンの商品である。さらにハズせないのが「がんバーグ」。第二回復興グルメF1大会で準優勝に輝いたスープ・ハンバーグだ。醤油、ぶどうジュース、きのこ、りんご、玉ねぎなど、ほとんどの材料に地元のものを使っている。わいわいのメニューは飲食合わせで三百品目以上。店長さんと店員さんのオススメには印が付いている。アイデアにあふれた品が目白押しだが、中でも南部鶏を使ったミラノ風チーズチキンカツなどが人気だ。

これまで行ったことのない店に行くことができました。そこで店長さんとたくさん話をするのができた。こんな経験はめったにできるものではない。これからまた家族と一緒に陸前高田を訪れることがあるだろう。その時、買い物の楽しみや食事の楽しみが一層増しているに違いない。もうひとつ、キャンプで感じたのはチームワークの楽しさだ。ひとりでやれることは限られる。でも大勢で分担してやれば、それぞれが能力を発揮し大きな仕事ができる。感動した。

# 和風 スナック 竹林

住所：陸前高田市高田町字大隅 93-1

TEL：0192-54-3107

営業時間：17:00～23:00

定休日：日曜日

駐車場：40台（商店街共用）

席数：24席

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 



- ① 素敵なママさん、菅沼美津子さん。
- ② 具沢山のけんちん汁がおすすめ!
- ③ オリジナルラベルの焼酎もありました。
- ④ 広々としたカウンター。



◆ 地元の人に愛されるスナック

大隅通りの丘商店街の一番奥、店の扉を開けると、看板犬のコタロウが元氣よく出迎えてくれる。店内はどこか懐かしさを感じる雰囲気、思わずほっと一息ついてしまう。それが和風スナック 竹林だ。

三十年以上の歴史がある竹林。震災後しばらくは休業していたのだが、友人たちの後押しもあり、二〇一二年に再開した。長年にわたって地元の人々に愛され続けているスナックだ。いつも店内は常連さんで賑わっている。名前入りのお酒の瓶が棚にずらりと並んでいるのがその証拠だ。

お酒はもちろん、料理もおいしく、中でも季節を感じられるメニューが一つ押しだそう。夏にはママさんの菅沼美津子さん自らが山菜を取りに行き、それを使った料理をふるまってくれる。秋にはけんちん汁、冬にはあなご鍋などもおすすめだ。また、笑顔が素敵なママは人間味があふれていて魅力的。趣味がたぐささんあり、中でも手芸が得意。店内に飾られている小物のいくつかは実は手作りだとか。編み物や貼り絵などは、売り物と間違えてしまうほど。温かみ溢れる料理とママさんに出会えば、「また来たい」と思うに違いない。

## 取材者コメント

竹田早希  
(神戸大学2年)  
愛知県名古屋市 出身

奥さんのお話や店内の様子を見て、本当に地元の人から愛されているんだなと思いました。とても温かい雰囲気のお店でした。今回、料理をいただくことはできなかったけれど、次に行ったときはぜひけんちん汁を食べたいと思います!



# 陸丸

住所：陸前高田市高田町字大隅 93-1-2

TEL：0192-47-3653

営業時間：11:30～13:30

17:00～22:00 (L.O. 21:30)

定休日：日曜日、祝日

駐車場：40台（商店街共用） 席数：26席

地図：詳細p. 26 / 全体p. 2～3 



## ◆ 井でがつりランチはいかが？

大隅つどいの丘商店街に店舗を構える「陸丸」。昼は地元のものを使用したどんぶりがメインで、夜は居酒屋として様々なメニューを提供しているお店だ。オススメは、熊谷精肉店の味付けホルモン、通称熊谷ホルモンを惜しげもなく使った「陸丸井」と、ヤマ醤油店の醤油ときのこのソースのしいたげ・キクラゲをふんだんに使った「みんなの夢アワード井」。どれも、陸前高田で長く愛されている食材ばかりだ。陸丸のどんぶりは、味はもちろんなこと、ボリュームたっぷり非常にリーズナブル。こんなに安くして大丈夫なのかな？と思ってしまうほど。

.....

店長の佐々木浩さんに思い切つて尋ねてみると、「外から来たお客さんに喜んでほしいし、なにより地元の人に安くてうまいものを食べて欲しいからね」と答えてくれた。

.....

店名の「陸丸」は、陸前高田の「陸」と、みんなが仲のいい感じのする「まる」を組み合わせで名付けたそう。津波でいったんリセットしたいろんな事柄の再スタートという意味が込められているそう。以前は「れもんはー」というバーを経営していた佐々木さん、ゆくゆくは、陸丸の隣でれもんはーとの営業も再開させたいと、未来への展望も語ってくれた。

## 取材者コメント



西川珠美  
(福島大学勤務)  
福島県双葉郡  
川内村 在住

取材中はお店の方に直接お話を伺うことで現在に至るまでや店主の想いなどにふれることができました。そのため陸前高田は初めての訪問でしたが、取材を通して特別に思い入れの深い場所となりました。たかたのお店は味のあるお店ばかりです。行けばもっと知りたくなります。また皆さんに会いに高田を訪れたいと思います。

- ① 地元精肉店の味付きホルモンを使った「陸丸井」。
- ② お肉たっぷり! 豚しょうが焼井
- ③ 夜の部では地元の魚介を使った肴も人気!





日が沈み、あたりが暗くなり始めた頃。つどいの丘の隅に温かさを感じさせる明かりが灯る。暖簾のれんをくぐり一歩足を踏み入れれば、仮設の店舗とは思えないこだわりのある内装に驚かされ、食事へのワクワク感が強まる。この内装はオーナーの村上安人さんが自らデザインしたものだ。「仮設店舗だからと言って、手抜きのお店と思われたくない。本気のお店ということを示したくて内装にこだわった」と語った。

この店の魅力は、使われている素材にも表れている。セプトに「ケセン」というメニューがある。このメニューに使われている肉はすべて、気仙地域で生産されたものだ。タレは自家製で、醤油ベースと味噌ベースの二種類。しょうゆはヤマニ醤油、味噌は八木澤商店のものを使用しており、どちらも高田の企業のものだ。店長の豊田晃一さんが関西出身ということもあり、「ドテ煮などの関西名物も出しており、めずらしい料理を食べられるのもこの店の魅力の一つ」と紹介してくれた。また、「この店を本設にして、二号店を作りたい」と今後の展望も語ってくれた。

肉は一枚一枚が厚く、大食いの私のおなかも満足、幸せな気分になった。街だけでなく人の心にも明りを灯すお店だ。



住所：陸前高田市高田町字大隈 93-1

TEL：0192-47-5029

営業時間：17:30～24:00

定休日：火曜日

駐車場：40台（商店街共用）

席数：50席（座敷含み）

地図：詳細 p.26 / 全体 p.2～3 

beach de  
**Onikuya**

- ① 色とりどりの野菜とおいしいお肉。
- ② 店長の豊田晃一さん。
- ③ オーナーの村上安人さん。
- ④ メインの焼き肉と充実したサイドメニュー。
- ⑤ 本格的な焼き肉が楽しめる店内。



## 取材者コメント

隣町の住田町出身の私にとって、昔から遊びに行ったりすることが多かった。いい思い出をたくさんくれたこの土地は、震災で大きな傷を負ってしまった。陸前高田は新たな街づくりが始まっている。そんなこの街に私は恩返しをしようと思った。たくさんの思い出をもらったこの街のために何か出来ることはないかと思いE\_codeに参加し、このガイドブックの制作に関わることになった。ガイドブックを通して多くの人に、私以上にいい思い出を陸前高田で作って欲しい。そんな願いを込めて記事を書きました。

佐々木裕康 (岩手大学2年)  
岩手県住田町 出身





陸前高田  
2012



2013





# 米崎町

C

よねさき  
ちょう

※市内全体地図 p.2 ~ 3



# Shop list

## ▶ in Yonesaki

- 28. 焼き肉のろし
- 29. 産直はまなす陸前高田
- 30. 麵飯厨房 仙華園 /  
おやつ工房 仙菓園 / 仙果園
- 31. こころかつ工 (陸前高田ぶれあい市場内)
- 32. こんの直売センター

### 陸前高田 元気会

- 33. 食彩工房・海浜館
- 34. 四海楼



### 再生の里 ヤルキ タウン

- 35. 手づくりのお店  
めぐみく夢工房 恵>
- 36. みんなの茶ロソ
- 37. ハイカラごはん職人工房





### ◆ こだわりお肉に舌鼓！

震災後、陸前高田市の焼き肉屋第一号として二〇一三年七月十三日にオープンしたのが、「焼き肉のろし」。店長の小山芳紀さんの、「家をもそのまま使おう」という考えから、民家をそのまま活用している。店内は焼<sup>ユス</sup>き肉もある。まるで家で焼き肉をしているかのように大人も子供もリラックスできる空間だ。

お肉は門崎グループの牧場で育てた、いわて門崎<sup>カニダ</sup>牛がメイン。やわらかくてジューシーなお肉に箸が止まらない。それだけでなく陸前高田市のお隣、住田町のハラムも食べられる。ドリンクメニューには神田葡萄園のマスクットサイダーや伝統の地酒の酔仙もあり、「今後もし近いところで地産地消していきたい」と語る。こだわりの食材を使っているが、「低価格帯の、地域の人に喜ばれるような焼き肉屋さんにしたい」と小山さん。盛り合わせは二、三人前一九八〇円からと、とてもリーズナブル。

店名の「のろし」は、「一度あげた狼煙<sup>のろし</sup>を継続して長くあげていこう」という想いが由来。きっと陸前高田市内外のお客さんに長く親しまれていくだろう。



① バラエティ盛りは2980円(税抜)！ ② 店長の小山芳紀さん。

③ 民家をそのまま利用した店舗の入り口。

### 取材者コメント

店長の小山さん、なんと細身のイケメンです。そしてユニーク。席までお肉を運んでくれる姿が見たいがために、つついたくさん注文してしまいそうです。

菅原有美 (岩手大学3年)  
岩手県盛岡市 出身



## 焼肉のろし

住所：陸前高田市米崎町字松峰 49-1

TEL：0192-47-5529

営業時間：11:30～14:30 / 17:00～22:00

定休日：木曜日

駐車場：10台

席数：44～50席

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3

# 産直 はまなす

## 陸前高田

住所：陸前高田市米崎町字川向 146-1

TEL：0192-47-4270

営業時間：(4月～12月) 9:00～17:00

(1月～3月) 9:00～16:00

定休日：なし(12月31日午後～1月2日を除く)

駐車場：10台

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3 



### ◆人が集まる「産直はまなす」

九月末、リンゴの季節の産直はまなすを訪れると、案山子たちが出迎えてくれた。二〇一一年五月には営業を開始し、今もプレハブ店舗で営業を続けている。そこには「たかだ」のチンセンスが詰まっているように思われる。

軒先にはたくさんさんの切り花、店内には米崎リンゴやりんしん、ピーマンなどの野菜が売り場いっぱいになり、迫力満点だ。他にも、はまなすオリジナルの「焼き肉のたれ」や陸前高田のハバネロのスパイス「タカネロ」などが並ぶ。自らを「はっば」と呼ぶ綺麗どころ十一人衆が輪番でレジを担当し、訪問者の相手をしてくれる。傍らのイスが、長居してもいいよと言ってくれているよう。実際、常連さんがくつろいでいて、居心地がよさそうである。新聞記者さんも立ち寄ったりと、高田の重要な情報ハブとなっている。また、案山子コンテストや収穫祭など、人を集める仕掛けにも工夫が凝らされている。

今秋の台風二十六号でテントが壊れるなどの被害を受けた際には、関わりのある人達がすぐに支援に動いた。テントはまたたく間に再建されたという。「たかだ」のチンセンスとは、普段は目には見えないが、いざとなったら団結して動き出す、そういうひとつのつながりなのではないだろうか。



- ① ゆめちゃん案山子と一緒にバシヤリ。
- ② 壁いっぱい描かれたかわいらしいペイント。
- ③ 新鮮な野菜がずらり。レジの横にはくつろぎスペースも。
- ④ 高田のハバネロを使ったソース「タカネロ」。

杭田俊之(岩手大学教員)  
岩手県紫波町 在住

### 取材者コメント

高田には内陸など他所では経験し得ない時間が流れていて、訪問者としてではなく、友人の実家を訪れたような気持ちで過ごすことができます。今ではすっかりたかだのファンです。産直はまなすさんも、そのようなところ。一目見ただけではわからない、たくさんの人のつながり、ものづくりの取り組みなど一口には言えない奥深さも感じました。



地元の食材を味わいたいなら「こ」！ いわて地産地消レストラン認定店！



国道四十五号線沿いに店舗を構える三つの「せんかえん」。食堂の仙華園、おやつ屋さんの仙菓園、りんご直売所の仙果園と「か」の漢字がそれぞれの店を表している。店舗は一つひとつ独立しているが、食堂とおやつ屋さんは店主の吉田宏さんが掛け持ちで経営、りんご直売所は吉田さんのご両親と弟さんが経営している。

店内には豊富なメニュー表がずらり。メインの種類他にも、チャーハンセットやカレーセットなどのセットメニューも充実している。店主の吉田さんは農業高校の出身であり、そのため、食材に対するこだわりも人一倍強い。仙華園で使われている食材のほとんどが県内産で、二〇一三年には、県内産の食材を八割以上使っている「いわて地産地消レストラン」の二つ星店に認定された。陸前高田で「いわて地産地消レストラン」に認定されているのは仙華園のみ。お隣の仙菓園でも県産の米粉を使った焼きや、米崎りんごを使った自家製ソフトクリームなども販売している。

そして、吉田さんは東北楽天ゴールデンイーグルスの太ファン。店内には楽天の選手のポスターやユニフォームが所狭しと飾ってある。リーグ優勝時には、スタッフ全員で楽天Tシャツに袖を通し、元氣いっぱい営業した。楽天が東北に元氣を届けてくれたように、仙華園も厳選された県内産の食材で陸前高田の人々においしい料理を届けている。



住所：陸前高田市米崎町字川向 7-3  
 TEL：0192-55-5445  
 営業時間：11:00～20:00 (L.O. 19:30)  
 定休日：火曜日  
 駐車場：20台 席数：30席  
 地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3 □  
 ※ 麺飯厨房 仙華園のみのデータです。

麺飯厨房 仙華園  
 おやつ工房 仙菓園  
 仙果園



# 華

- 【仙華園】① 大きなほたてのインパクトが大。ほたてラーメン (700 円)。  
 ② 黒ごま坦々麺 (700 円)。黒ごまの香りがふわっと広がる。  
 ③ バラバラの本格派チャーハン。



【仙果園】⑤ キレイな紅に色づいたリンゴたち。

# 果

# 菓

【仙菓園】④ 仙果園のりんごを使った自家製ソフトクリーム。



仙華園さんには高校時代、帰り道によく寄っていました（地元の高校生の行きつけの店でした）。でも、取材をして「へ～、そうだったんだ」と初めて知ることばかり。吉田さんの熱い想いを聞くことができよかったです。地元を離れて気付く高田の人のあたたかさ、ゆったりとした時間の流れ。キャンプを通して、高田がもっと好きになりました。



## 取材者コメント

菅野郁恵 (岩手大学4年)  
 岩手県陸前高田市 出身



- ① おすすめのイチゴジェラートには、  
陸前高田市のアグリランド高田の復興いちごがたくさん!
- ② 柴田さんは和やかな空気を作り出す名人!
- ③ アイスに使うコーンは、自家製。

◆ 「ただいま!」が言える場所

「ただいま!」そう言つてまた来たくなるのは、いつも温かい笑顔で迎えてくれる店主の柴田さんに会いたからだ。

今回取材したころカフェは産直のふれあい市場の一角にあり、小さなスペースにカウンターとテーブル席が設けられている。

ここではジェラートやソフトクリーム、コーヒーなどを提供しているが、特におすすめするメニューは陸前高田で採れたいちごを使ったジェラートだ。このジェラートのコーンとアイスにかけられているいちごジャムは、なんと柴田さんの手作り!一枚一枚生地を焼き、丁寧に作られているコーンには、

柴田さんの愛情がたっぷりまつている。

そんな気持ちの込められたジェラートにも惹かれる一方で、私が何よりも魅力を感じたのは柴田さん自身だ。柴田さんは初めての取材で緊張している私に対しても、まるでお母さんのように話しかけてくれた。その話しやすさと優しい雰囲気と和やかな会話が続く。「またここに居たい!ずっと話したい!」そう感じさせる空間だった。

柴田さんに今後の夢を聞いてみると、「行列のできるアイス屋さんになること」だと語ってくれた。私もいつかその行列に並ぶ一人の客として、またここに寄りた。



こころ  
カフェ

住所：陸前高田市米崎町字佐野 200-1  
TEL：090-6854-9838  
営業時間：10:00 ~ 16:00  
定休日：木曜日（寒期休業）  
駐車場：20台 席数：20席（テイクアウト可）  
地図：詳細 p.48 / 全体 p.2 ~ 3 

### 取材者コメント

私はこのキャンプを通して、初めて陸前高田に来ました。訪問先では初対面のみなさんが温かく迎えてくださり、まるで何度も会っているかのように感じられました。特にこころカフェの柴田さんは「また来てね」と声をかけてくださり、私自身もカフェの雰囲気と柴田さんに会いたいという気持ちから、また陸前高田に「帰って」来たいと思いました。



西村歩佳（岩手大学2年）  
北海道富良野市 出身







- ① 直売所と御食事処、2つの顔を持つ「こんちよく」。
- ② 食べ進むほどにホタテが大きくなる!ホタテ焼き定食 900円!



住所：陸前高田市米崎町字道の上 75-1

TEL：0192-54-3571

営業時間：御食事処 11:00～15:00

(※材料が無くなり次第終了)

直売所 9:00～16:00

定休日：水曜日(御食事処)

駐車場：16台 席数：30席

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3

## こんの直売センター

### ◆ 求められ続ける記憶の味

陸前高田といえば何を思い浮かべるであろうか。やはり私は海の幸を思い浮かべる。そんな海の幸が豊富なこんの直売センターに取材させていただいた。六十五年間養殖を行っているという金野充雄さん、こんの直売センターで使われる海産物は漁場の環境を再現した生簀で保存している。また看板メニューの一つである焼きホタテ定食にもこだわりがある。大きいホタテを皿の奥に持つてくることでお徳感を演出している。食べ進むごとにどんどんホタテが大きくなるので食べ応えがあり、満足感があつた。

そして、こんの直売センターといえは「磯ラーメン」。このメニューは亡くなった奥さんと作り上げたメニューだ。透き通ったスープにねぎと海藻、ホタテのみのもともシンプルなもの。それゆえ磯の香りが強く香るラーメンである。

こんの直売センターも震災の被害を受けたが、避難所で金野さんと娘さんの二人だけがわかる形で「たわりのレシピ」を記録したり、立地のいい場所を探したりと、店の再開を心待ちにしているお客さんのため尽力した。そして二〇一三年四月ついに営業を再開することができた。「こんちよく」を訪れるお客さんは絶えない。金野さんの人々への感謝の気持ちと「たわりが、お客さんを引き寄せているのではないだろうか。」

## 取材者コメント



富田悠斗(岩手大学1年)

新潟県新潟市 出身

今回初めて陸前高田を訪れ、高田の人は元気で優しいと感じた。取材で多くの人と触れ合う中で、この街には沢山の魅力があるが、その源は陸前高田に住んでいる人たちの元気とやさしさなのだと思う。これからも出来る限り陸前高田を訪れ、より沢山の魅力を見つきたい。



## 商店街紹介④

# 元気会

gennki-kai



住所

〒 029-2206

陸前高田市米崎町字松峰 93-1

代表電話番号

0192-53-1567 (食彩工房)

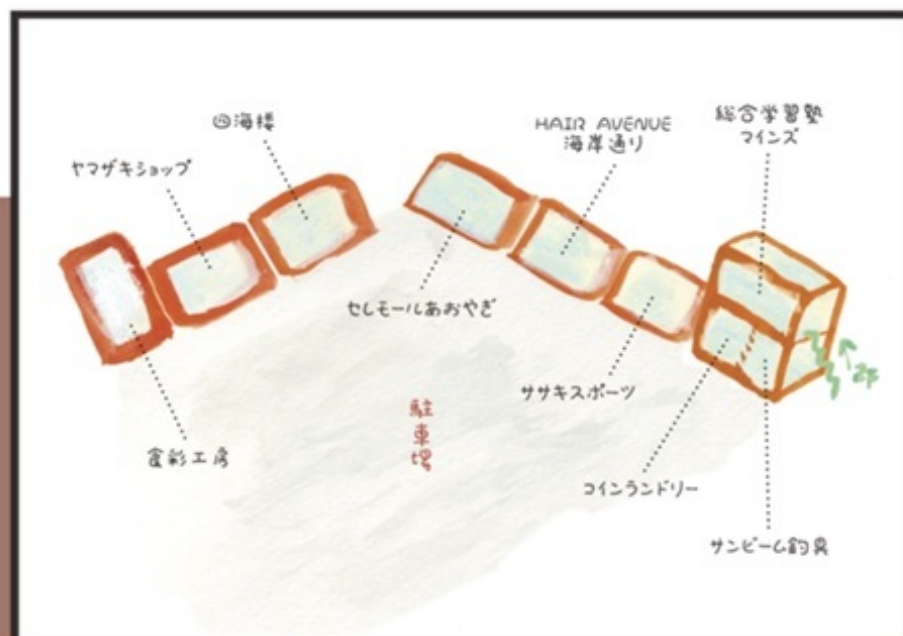
駐車場

60 台


震災後、陸前高田市で一番初めにできた商店街、それが元気会だ。

陸前高田の人々の生活を支えている店が多いが、行列ができるほどおいしい中華料理屋、予算に応じて作り、配達してくれるお弁当屋さんなど、観光客でも一度は利用したくなる。

国道 45 号線沿いから陸前高田の元気は始まっている。



# 食彩工房 海浜館

- 住所：陸前高田市米崎町字松峰 93-1
- TEL：0192-53-1567
- 営業時間：8:00～17:00(配達 18:00まで)
- 定休日：元旦
- 駐車場：50台(商店街共用)
- 席数：90席(完全予約制)
- 地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3 



- お弁当作りを通して復興に貢献したいという齋藤さん。
- 仕出しにも対応可能です。
- 様々なリクエストに応じてくれるスタッフさん。



◆ 多様なリクエストに応える、高田の弁当屋さん

「こだわりのお弁当を提供している『食彩工房・海浜館』。国道四十五号線沿いにあるこの店は、お弁当屋のほか、冠婚葬祭のための会館としても利用されている。以前は海岸沿いの防潮林の中にお店があったが、流されてしまつてからは商売をやめようと考えていた店主の齋藤政英さん。しかし避難者の方々へのお弁当作りを経て、地域に貢献して復興の力になりたいという思いが芽生えた。そして国の中小企業への支援をきっかけに、陸前高田市で最も早く設立された商店街「元気会」で営業を再開した。今では他のお店と連携した広告塔の設置や、ソーラー電池を使った街灯の設置を計画していると仰っていた。

そんな齋藤さんが店主であるこの店は、サービスがとても充実している。お弁当は四日前からの完全予約制。注文を受けた人の要望、例えば地元食材を使った料理を入れる、季節や年齢層に合わせる等をしつかり考えて作られている。それだけでなく、料理のお品書きの配布や会場までの配達も行う。また冠婚葬祭に利用される「海浜館」では様々な催し物が行え、予約をすれば、そこで食事会を行う事もできる。チェーン店のお弁当屋とは違い、一人一人の要望にあわせ、充実したサービスを提供するこのお店を、ぜひ利用してみたいかがたろうか。

## 取材者コメント

樺澤宏明  
(岩手大学1年)  
北海道札幌市 出身

インタビューに伺った時、店主の齋藤さんはいち早く、お茶を持ってきてくださったことから、とても気の利いた方で、このお店がサービスにちからをいれていることがよく分かりました。以前のお品書きを見せていただいたところ、とてもおいしそうでした！





- 1 一番人気の「ジャンパオ麺」(750円)。
- 2 情熱的な店長の長田正広さん。
- 3 中華風の内装がこの店の特徴!
- 4 クセになる辛さのラージャー麺 (650円)。



### ◆辛さが決め手の人気麺

「何か動き出すしかない。そう力強く語るのは、中華料理屋「四海楼」の店長、長田正広さん。「四海楼」は陸前高田市内でかなり早く、二〇一一年十一月頃に営業を再開した店である。毎日二〇〇人以上のお客様が来店し、店内の賑わいは絶えることがない。

仮設住宅からのお客様も多い四海楼だが、この店も仮設店舗である。しかし内装を徹底的に中華風にする事で、外食する空気を楽しんでもらえるよう努めている。そのため「四海楼」の内装は、横浜中華街の料理屋にも引けを取らないものとなっている。長田さんのこだわりのひとつだ。

今は震災前より料理の種類を減らしているそうだが、オリジナルメニューは豊富だ。一番人気のジャンパオ麺は、ヘルシー且つまろやかな味わいが女性にも人気だ。辛いことと有名なラージャー麺もクセになる美味しさで、リピーターも多い。実際にラージャー麺を食べたが、グツとくる辛さの後に舌に残るほのかなコクが印象的だった。

味、速さ、内装など、全ての面のお客様第一を目指す長田さん。お話や表情から力強さがにじみ溢れていた。苦難を乗り越える人の強さを感じた。取材をして長田さんからエネルギーをもたらした。今度は自分の番。「何か動き出すしかない」。

### 取材者コメント

古川拓 (慶應義塾大学1年)  
神奈川県横浜市出身



私は今回で陸前高田に行くのは二回目でした。一本松はレプリカになり、海岸線には防潮堤が造られと、前回訪れたときとは少し違った高田のまちが広がっていました。このツアーでは多くの地元の方と直接接することができて、高田にまた来たいという気持ちが増えました。企画してくださった岩大E\_codeのみなさん、ありがとうございました!ういいうい!

## 四海楼

住所：陸前高田市米崎町字松峰92-1

TEL：0192-55-6525

営業時間：11:00～15:00 / 17:00～20:00

定休日：月曜日

駐車場：50台(商店街共用)

席数：40席

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3



## 商店街紹介⑤

# 再生の里 ヤルキタウン

saiseino sato  
yaruki-town

住所

〒029-2206

陸前高田市米崎町字脇の沢 49 番地

代表電話番号

0192-55-3077 (事務局)

駐車場

100 台程度 (大型バス可)



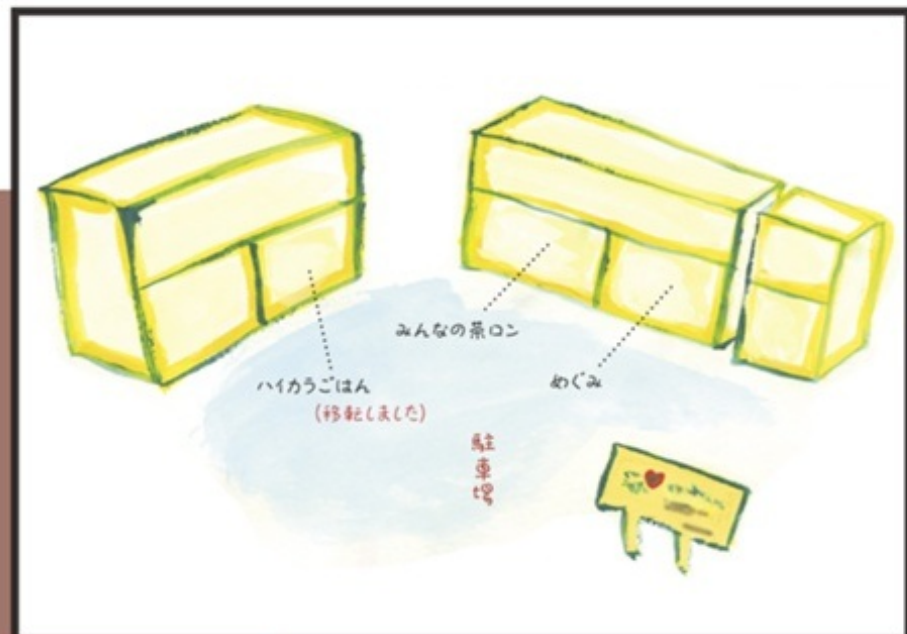
2012 年 12 月にグランドオープンした、再生の里ヤルキタウン。

のんびりお茶を飲みながら話が弾むコミュニティカフェ、チューリップが咲き乱れる花壇。ヤルキタウンの 1 つひとつに「人々が交流できる場所を」という想いが込められている。

コミュニティスペースの運営を担うのは、理事の熊谷耕太郎さんと、「ヤル気婦人」と呼ばれる地元の奥様方。

シェアカフェで手芸教室を開催したり、そこで作った作品をヤルキタウン内の手芸店で販売したり— みんなが集まり、憩い、そこから高田の元気を発信していく。

ヤルキタウンは、そんなコミュニティタウンだ。



手づくりのお店

## めぐみ

〈夢工房恵〉

住所：陸前高田市米崎町字臨の沢33-1

TEL：090-3647-3122

営業時間：10:00～17:30

定休日：日曜日、祝日

駐車場：100台程度（商店街共用）

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3 □



山内亮治（会社員）  
東京都江戸川区 在住

取材者  
コメント

東京から陸前高田に初めて訪問し、短い時間では語り尽くせない想いをたくさん聞きました。そんな溢れる想いを抱いた人たちが温かく迎え入れてくれる場所は、どこも居心地がよく、同時に一歩ずつ前へ進もうとする陸前高田の姿を見た様な気がします。取材中も「え、もうこんな時間!？」と、楽しくあっという間でした。

お店を訪れると、趣味とお話に、時間が経ののも忘れて楽しめてしまう。お店のこれからについては、「ここに来ることによって、自分の嫌なことをクリアして帰ればな、ついでのがあるんですけども、ほっとするとかね、そういう場所でありたいというのがありますね」と徳山さん。

商品の販売だけでなく、手芸教室も開催されている。毎週金曜日は「手芸の日」。お店で、その時々の手芸作品を作ることが定例になっている。また、その日以外でも作りたい作品の要望や疑問があれば、徳山さんや出展している作家さんたちがお応えしてくれる。

店内では手芸材料とともに、バリエーション豊かな手芸作品が販売されている。PATCHワークにアクセサリ、和小物など、店内の手芸作品はそれぞれがたまた一つの温かみを持ったものばかり。手作り好きには、お店に来ることが良い刺激にもなる。

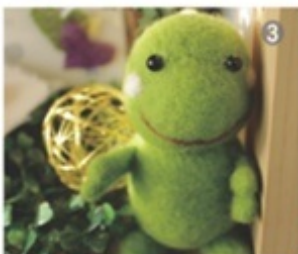
陸前高田市米崎町、復興商店街の「ヤルキタウン」内にある「手作りのお店めぐみ」。

震災後、手芸による支援活動の中で、手芸を通して皆が居合せることが「掛け替えのないこと」と感じたのは店主である徳山恵美子さん。お母さんたちに元気になってもらいたいという想いから、それまでの手芸教室をお店として新たにスタートさせた。

## ◆手芸とおしゃべりでホッとする息。



- ① かわいい小物たちが出迎えてくれる。
- ② ボタンや布などの手芸グッズも豊富!
- ③ あまりのかわいさにノビヤリ。
- ④ 毛糸で作られたおすしやハンバーガー、どれもおいしそう!



ヤルキタウン



みんなが集う  
コミュニティスペース☆



①

① 地元の食材を使った  
ヤルキ井は 700 円。

② 主婦の方々に大人気☆  
お手軽野菜シリーズ!



②

## みんなの茶ロン

住所：陸前高田市米崎町字脇の沢 33-1

TEL：090-4880-8488

営業時間：10:00～17:00

定休日：火曜日

駐車場：100 台程度（商店街共用・大型バス可）

席数：13 席程度

地図：詳細 p.48 / 全体 p.2～3

◆ ヤル貴婦人が笑顔でお出迎え！  
全てを包み込むような笑顔、和やかな雰囲気。こゝは「みんなの茶ロン」。ヤルキタウンの理念の一つである「みんなが集える場所」を提供しているお店である。店内は誰もが会話を弾ませ、ほっとひと息つく事ができるカフェスペースと、買い物ができる販売スペースで構成されている。お店を切り盛りしているのは、地域の女性が会員の「ヤル貴婦人の会」の方々だ。

名物は「ヤルキ井」。食材は全て陸前高田で仕入れ、カリッとした豚バラ肉、キャベツとご飯が、地元企業の八木澤商店のタレと交わり、絶妙なハーモニを奏でる。思わず井ぶりをかきまですにはいられない、そんな一品。  
販売スペースには、わかめなどの産直品と、洗剤などの日用雑貨が販売されている。その中で今、主婦の方々に大人気なのが、「お手軽野菜シリーズ」。さがぎのゴボウやにんじんなどを下処理し、乾燥させたものである。そのまま汁物に入れるだけで、手軽にアクセントになる。一人暮らしの方にもおすすめ。  
買い物があったい方、食事をしたい方、休憩をしたい方、お喋りがしたい方。どんなでも迎え入れてくれる。「みんなの茶ロン」では、ヤル貴婦人の方々の温かい笑顔がみ

今回はキャンプに参加させていただき、本当にありがとうございました。陸前高田の方々の暖かさに触れ、今まで以上に陸前高田が好きになりました。私自身としても色々な気づきがあり、貴重な体験ができました。運営してくれた学生の皆様に感謝申し上げます。このガイドブックが陸前高田の復興の一助になることをお祈り申し上げます。

### 取材者コメント

長谷川 勲 (大船渡市役所職員)  
愛知県名古屋市 出身



## 職人たちが手づくりした、集いの場



ハイカラチキンカレー  
(スープ・サラダ付き) 750円  
選べる辛さが5段階☆

手間をかけた、おいしい洋食が食べられる、ゆったりした雰囲気、子ども連れや年配の人も楽しめる。

内装がしゃれている。季節感が溢れるディスプレイや高い天井、板張りの床…。スタッフの谷裕紀さんは「地元の人がほっとできる空間を提供するため、プレハブっぽさをなくしたかった」と説明する。廃材やリサイクル品を生かして、自分たちの手で作り上げた。

店いちおしのハイカラチキンカレーは骨付き鶏肉が柔らかく、さわやかな辛さが特徴だ。野菜は地元産。札幌市出身のシェフ平川雄史さんは、スープカレー店で働いた経歴がある。他にも、小学生以下向けのキッズプレート(四五百円)はボリュームたっぷり。短角牛ハンバーグ(ライス・スープ・サラダ付き七五〇円)は牛肉がしっかり味わる。

また世界で飲めるのは「こたけ」という、陸前高田の米崎りんごで造った「りんごエール」(五〇〇円)もお薦め。後味にりんごの香りがする。地元産品の価値を上げようと、谷治さんらが開発した。

店は東日本大震災のがれきりで作る「瓦Re:KEYHOLDER」の収入を貯め、二〇一三年六月にオープン。集まる場が欲しいという地元の願いに応えた。雇用創出にもつながった。「今後はお花や手芸教室などを企画し、人が集うキーワードがたくさんある店にしたい」と谷治さんは展望を描く。





# ハイカラごはん 職人工房

※「ハイカラごはん職人工房」さんは、再生の郷ヤルキタウンでの営業を平成26年4月いっぱいまで終了しました。そして平成26年7月、米崎町の「農家カフェ フライパン」さんとして生まれ変わりました。



おすすめの「りんごエール」は  
爽やかな味わいが特徴！



- ① イケメンたちが出迎えてくれます。
- ② 地元の人も、旅行者も、思い思いにくつろげる店内。

## 取材者コメント



上村千春(河北新報記者)  
岩手県盛岡市 在住

がれきから作ったキーホルダーの売上げで生まれたお店です。がれきはもともと、だれかの生活必需品や大切な物でした。そこに着眼し、小さな支援をたくさん集めて大きな形にした人たちがいることに、感銘を受けました。店の場所は少し分かりづらいかも。でも、探して行ってみてください。北海道出身のイケメンたちが温かく迎えてくれますよ。





## ◀ ラフぷる〜ん

神田葡萄園の葡萄から採れるぶどうエキスを使った石鹼。無添加で肌にやさしく、しっとりと潤う。プルプルとした感触が特徴的。これを使えば陸前高田の女性のように美しくなるはず。

1個 90g 1296円

↳ここでGET!

竹駒町 未来商店街 Laugh (p.19) など

## ▶ タカネ口

陸前高田でとれるハバナネ口を使った調味料。地元の素材を使用した、「ラー油」、「食べるタカネ口」も作られている。×5、×10、×80の辛さがある!あなたは何倍まで耐えられるのか?

1本 500円〜

↳ここでGET! 米崎町 産直はまなす (p.51) など



## ◀ ぶどう液

地元の人に愛されている定番ジュース。果汁20%使用し、すっきりとした葡萄の風味を感じる。他にも果汁100%のジュースや地元産のリンゴを使ったジュースもある。

1本 600ml 356円

↳ここでGET! 米崎町 神田葡萄園 (p.76) など

## ▶ 夢の樹<sup>いつき</sup> バウム

特殊な製法によって独特の形をしているバウムクーヘン。外はサクッ、中はしっとりとして他にはなかなか無い食感。一度食べたら病み付きになること間違いなし!

カット 250円、ハーフ 1800円、ホール 3600円  
(税別)

↳ここでGET!

高田町 橋ヶ沢ベース おかし工房木村屋 (p.36) など



## ◀ おつまみ板昆布

奇跡の一本松をモチーフにしたパッケージが印象的な商品！  
魅力的な値段とボリューム、そして、裏に添えられたメッセージが胸を打つ。

1枚 420円～

↳ここでGET! 高田町 陸前高田物産センター (p.75) など

## ▼ めぐみの手づくり品

有志の人たちが作り出品しているめぐみ。かわいいもの、アイデアにあふれるもの、独創的なもの、それでいて実用的なものが多い。オススメはカントリードール。よく見ると顔が1つひとつ違う、あなたのお気に入りの子を見つけよう。

↳ここでGET!

米崎町 ヤルキタウン 手づくりのお店 めぐみ<夢工房 恵> (p.60) など



## ◀ 北限のゆず酒

南部美人の特許技術、糖類無添加のリキュール。  
貴重な「北限のゆず」を使った逸品。ゆず独特の自然な風味が印象的!

1本 360ml 1230円

↳ここでGET! 米崎町 ふれあい市場 (p.24) など

## ▶ りくカフェのコーヒー

りくカフェのコーヒーをあなたのおうちでも!  
豆、ドリップ式、ボトルの3種類をニーズに合わせて販売。  
これを飲めば高田での思い出がよみがえる!! (かも?)  
100g 400円、200g 750円、1ℓボトル 700円

↳ここでGET! 高田町 りくカフェ (p.28) など



※価格は変更することがあります。

# 広田町&小友町



# 小友町 & 広田町

おともちょう ひろたちょう

※市内全体地図 p.2~3



# 横田町 & 気仙町

よこた けせん  
ちょう ちょう

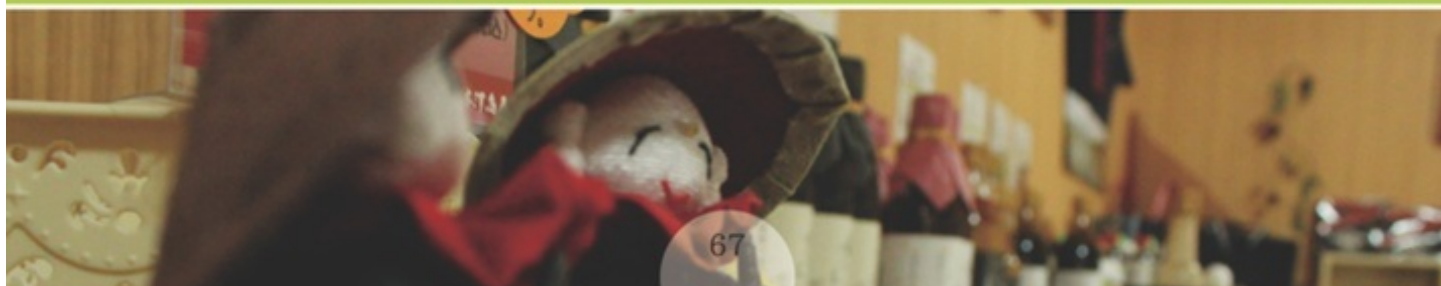
※市内全体地図 p.2 ~ 3



## 気仙町



## 横田町





## 知る人ぞ知る 隠れ家カフェ

見渡す限りに海が広がる陸前高田・広田町。ゆつくりとした時間が流れる雰囲気のカフェ森の小舎は、杉山の中にひっそりと佇んでいる。

この森の小舎に辿り着くには全くお店の気配を感じさせない山道を通って行かなければならない。道を間違えたのではと不安になりながらも、道の途中の二つの矢印に従って進んでいくと、このカフェに辿り着く。また、このお店の手前に広がる道は平泉の中尊寺にある月見坂を登っているかのような雰囲気を感じる。まるで異世界に入り込んでしまったかのような不思議な気持ちに浸っていると、優しそうな印象の店主、赤川勇治さんが出迎えてくれる。岩手県外出身の赤川さんはこの土地の魅力に心を奪われ、この場所に移り住んだ。

メニューはコーヒー又は紅茶、月替りのお菓子セット八〇〇円のみといったシンプル。四季折々の景色の変化を眺めながら、赤川さん手作りのウッドデッキやかわいらしい雑貨とともに穏やかな時間を過ごすことができる。

赤川さんは「常連客が新たなお客さんを連れてくることが多い」と話してくれたが、私も帰ってから誰かに教えたくなる、森の小舎はそんな不思議な隠れ家カフェだった。



月替りのお菓子セットは800円

# ガーデンカフェ 森の小舎

住所：陸前高田市広田町赤坂角地 159-2

TEL：0192-56-3054


営業時間：10:00～日没

※夜のライトアップは要電話

定休日：雨天時、冬季（1、2月）

席数：15席

駐車場：10台

地図：詳細 p.66 / 全体 p.2～3 



- ① 不思議な空間への入り口となる看板。
- ② おとぎ話に出てくるような佇まい。
- ③ お客を迎える「森の小舎」の住人達。
- ④ 店主の赤川勇治さん。
- ⑤ たくさんの隠れた住人を見つけてみよう！



## 取材者コメント



私はキャンプ以前から何度か陸前高田には足を運んだことがありました。しかし、今回のキャンプで初めて行く場所、初めて見るものがあり、陸前高田の新しい魅力を見つけることができました。陸前高田は何度来ても飽きが来ない。いや、来るたびにまた好きになる。そう感じさせるまちだと思います。

田村裕樹（岩手大学4年）  
青森県八戸市 出身





### ◆ 昔からの味を守り続ける老舗、東海堂

昭和四十年代から広田町に店を構えてきた「菓子司 東海堂」。店主である菅野清一さんは、震災による多くの困難を乗り越え、二〇一三年三月下旬、米崎町アップルロード沿いに新しい店舗をオープンさせた。店内には、地元の人々に長く親しまれてきた「ゆべし」をはじめ、「がん月」や「おにまんじゅう」などの和菓子や、ガレットやサブレ、マドレーヌなどの洋菓子も並べられており、子どもから大人までさまざまな人が楽しめる。

夏にはレモン、秋には栗を使ったどら焼きなど、季節に合わせた和菓子も我々の目を惹きつける商品だ。

人気メニューは「黒糖ロール」に「ゆべし」。ニラキ、ゆず、ごまのミラの味が揃うゆべしは、ほとんど機械を使用しない。時間はかかるが手作りでつくられている。

今後の展望について尋ねると、「今はだんだん認知されてきているが、よりみんなに知ってもらうために、もっと情報を発信していきたい」と話す菅野さん。東海堂は、高田の伝統あるお菓子で今日もたくさんの人を笑顔にしている。

- ① 和菓子だけでなく、洋菓子も充実!
- ② 変わらぬ人気のゆべしとがん月。
- ③ 人気メニューの「米粉黒糖ロール」(310円)。

## 菓子司東海堂

住所：陸前高田市小友町字茗荷 105-1

TEL：0192-47-4828

営業時間：9:30～18:30

定休日：水曜日

駐車場：5～6台

地図：詳細 p.66 / 全体 p.2～3 



### 取材者コメント

中村佳耶乃 (岩手大学1年)  
青森県八戸市 出身

私は、初めて陸前高田を訪れ、初めて取材をしました。想像していた以上に陸前高田の方々は、明るく元気な方々ばかりでした。お話をしているととても楽しく、笑顔にさせられます。取材は緊張しましたが、いい経験になりました。陸前高田は、楽しいばかりで、ぜひまた行きたいと思えるようなあたたかい街だなと感じました。





素敵な看板娘たちが  
お待ちしております！



- ①とってもユニークな商品名！
- ②配色がかわいい、トレーラーハウス。
- ③商品には八木澤商店のオリジナルグッズも。
- ④お店おすすめのドーナツは各 200 円。



### ◆ 高田の老舗醤油メーカーの挑戦！

二〇一三年九月二十六日、国道四十五号線沿いの奇跡の一本松が見える場所に、八木澤商店の一本松店がオープンした。周囲では工事が進み、トラックが行き交う中で白いトレーラーハウスが一際目を引く。これまで醤油やみその販売を行ってきた八木澤商店が新たな試みとしてオープンさせたテイクアウトカフェ。そこには「震災で疲れた人を癒すことのできる場を作りたい」という想いがあったという。一本松のすぐ傍とあって、休日には多くの観光客が店を訪れる。店員の佐々木はるみさんは「この辺にはお店も無いし、疲れた人がはっと一息つける場所でありたい」と話してくれた。一本松店では八木澤商店の商品を売ってだけでなく、店内でドリンクやスイーツを頂く事もできる。オススメは「アンカーコーヒー」のコラボにより誕生した、こがし醤油・焼きドーナツ。袋から出した瞬間に漂う、醤油の芳醇な香りに食欲をそそられる。

店の今後について聞くと、佐々木さんは「かさ上げの関係もあり、いつかはこの場所から移動するだろう。しかしこの仕事を通して、八木澤商店の醤油や味噌のファンが増えてくれれば嬉しい」と話してくれた。老舗の味、高田市民の思い出の味をぜひご賞味あれ！

## 八木澤商店 一本松店

住所：陸前高田市気仙町土手影 150-1

TEL：0192-47-4371

営業時間：9:00～17:00

定休日：火曜日（祝日の場合は翌日休み）

その他年末年始休業あり

駐車場：50台程度 席数：4席（屋外にもベンチ有）

地図：詳細 p.67 / 全体 p.2～3 

藤原かおり（岩手大学4年）  
岩手県滝沢市 出身

### 取材者コメント



新しくできたお店という事で、個人的にとっても気になっていました。今回こがし醤油ドーナツを頂きましたが、とても美味しくてビックリしました。次は、売り切れだったみそパンデロウを狙って、また来たいと思います！一本松にお立ち寄りの際は、ここをぜひ覗いてみてくださいませ。



陸前高田市と住田町を結ぶ高田街道沿いにある川の駅よこた。この中の「母ちゃん食堂せせらぎ」には、地元横田のおばちゃんたちが作る栄養満点・ポリウム満点・笑顔満点の食事を求めて沢山の方が訪れる。

「こちらは、外で食べる場所が少ない」という声をうけて、二〇〇七年に横田町の婦人会有志によりて開店。ここで働く女性は全員が経営者。安心・安全な料理をお出しするために食材は地元産にこだわり、下ごしらえにも手間を惜しみません」と語って下さったのは代表の方。以前見た、添加物が多い加工食品にショックを受け、それ以来、地元の食材への想いが一層強くなったそう。食堂の隣には六十もの農家さんが出品している。産直よこた。があり、そちらにずらりと並ぶ食材を見てもその想いが伝わってくる。

看板メニューは、すいとんとおにぎりの「せせらぎ定食」。他にもラーメンやカレーなど定番メニューも揃っていて、季節によっては焼きたての鮎が食べられることも！（要予約）

そしていつもお店が賑わっている理由がもう一つ。それはおばちゃんたちの気さくな接客だ。地元の常連さん、口コミで通うようになつた遠方からのリピーター・復興関連工事で応援に来ているトラックの運転手など、様々なお客さんがおばちゃんたちの料理と笑顔のフアンに通いぬ。

## 取材者コメント

溝渕康三郎  
(長谷川建設 エティック右腕派遣プログラム)  
高知県南国市 出身



高田街道沿いにある唯一といっても過言ではないお店の川の駅よこたは、単に食事や休憩をする場所以上に人々の憩いの場として地域に根付いているのだなと感じました。真心込めて作られた野菜や食事を目の前にするとつい会話も弾み、帰るころには「また来よう〜と。次は何を食べようかな？」なんて思っちゃいます。





- ① せせらぎの「かあちゃん」たち。
- ② 「せせらぎ定食」は見た目もやさしい。
- ③ 店の入り口では大きなハチがお出迎え。
- ④ 産直よこたは食材の宝庫！



## かあちゃん食堂 せせらぎ

住所：陸前高田市横田町字砂子田 169

TEL：0192-59-2365

営業時間：11:00～15:00

定休日：水曜日、年末年始

席数：23席

駐車場：30台（大型8台）

地図：詳細 p.67 / 全体 p.2～3



## 川の駅よこた

住所：陸前高田市横田町字砂子田 169

TEL：0192-59-2365

営業時間：9:00～15:00（9月中旬～3月中旬）  
9:00～18:00（3月中旬～9月中旬）

定休日：年末年始

駐車場：30台（大型8台）

地図：詳細 p.67 / 全体 p.2～3



# 陸前高田・お店図鑑

陸前高田には素敵なお店がまだまだたくさんあります！すべてをとりあげたかったところですがそういうわけにもいかず…。  
ということで、詳しく取材することができなかったお店の中から、いくつかご紹介します。

## 43 いつも変わらないおいしさを えきソバ 嘉儀屋 竹駒町

住所：陸前高田市竹駒町字十日市場 291-2  
TEL：0192-53-2145  
営業時間：11:00～15:00  
定休日：なし  
駐車場：12台（共用）  
席数：20席



## 42 伝統とモダンを兼ね備えた 桜木家具店 竹駒町

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里  
3-1（未来商店街内）  
TEL：0192-55-2455  
営業時間：9:00～18:00  
定休日：火曜日  
駐車場：12台（共用）

陸前高田  
未来商店街



## 45 楽しいお話とお酒を！ スナック さらり 竹駒町

住所：陸前高田市竹駒町字十日市場 273  
TEL：0192-54-4343  
営業時間：19:00～24:00  
定休日：日曜日  
駐車場：10台（共用）  
席数：20席



## 44 陽気なお食事処 Cafe う・ふ・ふ 竹駒町

住所：陸前高田市竹駒町字十日市場 273  
TEL：0192-55-6900  
営業時間：11:00～15:00  
定休日：日曜日  
駐車場：10台（共用）  
席数：25席

※ H26年10月現在休業中



お店の位置についてはp.2～3をご覧ください。

## 陸前高田・お店図鑑（竹駒・高田町）

47 お酒とダーツが楽しめる

高田町

### Loop

住所：陸前高田市高田町字大隅 93-1  
(高田大隅つといの丘商店街内)

TEL：0192-55-6535

営業時間：18:00～LAST

定休日：不定休（ダーツの大会による）

駐車場：40台（共用）

席数：20～30席

高田大隅  
つといの丘  
商店街



46 浜の香りをを感じる看板メニュー

竹駒町

ラーメン食堂&居酒屋タイム

### 岩張楼

住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 118

TEL：0192-55-5366

営業時間：11:00～14:00 / 17:00～22:00

定休日：月曜日

駐車場：10台

席数：20席 ※H26年12月現在、一本松茶屋で営業中。



48 おみやげが集まるお店

高田町

### 陸前高田 物産センター

住所：陸前高田市高田町字大石沖 3-8

TEL：0192-54-3950

営業時間：9:00～18:00

定休日：原則 無休

駐車場：50台（大型5台）



たかたび  
- takata trip -

お店の位置についてはp.2~3をご覧ください。

## 陸前高田・お店図鑑（高田町・米崎町）

50

札幌の味を高田でも  
札幌ラーメンなまら屋  
&酒処ぼんた

高田町

住所：陸前高田市高田町字中和野 40-1  
TEL：0192-54-5058  
営業時間：11:30～14:00  
18:00～23:00 (L.O.22:30)  
定休日：火曜日 駐車場：10～15台  
席数：24席



49

これぞ最高の手作りの味  
和笑輪（橋勝商店）

高田町

住所：陸前高田市高田町字鳴石 51-132  
TEL：0192-54-3883  
営業時間：8:30～20:00  
定休日：日曜日  
駐車場：約3台  
席数：10席



52

アップルロード沿いのお洒落なレストラン  
Café レストラン クローバー

米崎町

住所：陸前高田市米崎町字和方 53-5  
TEL：0192-55-3775  
営業時間：11:00～21:00 (L.O.20:00)  
定休日：木曜日  
駐車場：約30台  
席数：58席



51

高田に馴染んだ味  
神田葡萄園

米崎町

住所：陸前高田市米崎町字神田 33  
TEL：0192-55-2222  
営業時間：8:00～17:00  
定休日：原則 日曜・祝日  
(土日：季節による)  
駐車場：6台



お店の位置についてはp.2～3をご覧ください。

## 陸前高田・お店図鑑（小友町・広田町・横田町・矢作町）

54

あなたに合ったカクテルを

小友町

### B-ROOM

住所：陸前高田市小友町字茗荷 54-2  
 TEL：080-1804-0618  
 営業時間：19:00～LAST  
 定休日：不定休  
 駐車場：8台  
 席数：20席



53

豪華な大漁ラーメンが待ってる

広田町

### さんきょう食堂

住所：陸前高田市広田町字黒崎 9-41  
 TEL：0192-57-1126  
 営業時間：11:00～19:00  
 定休日：水曜日  
 駐車場：50台  
 席数：100席



56

時間をかけても行きたいお店

矢作町

### やはぎ食堂

住所：陸前高田市矢作町袖野 99-1  
 TEL：0192-57-5889  
 営業時間：11:00～14:30 (L.O.14:00)  
 17:00～21:00 (L.O.20:30)  
 定休日：不定休  
 駐車場：20台  
 席数：33席



55

広田のかきが夢中にさせちゃうぞ！

小友町

### かき小屋 広田湾

住所：陸前高田市小友町字両替 21  
 TEL:0192-56-2114 / 090-8784-2114 (予約専用)  
 営業時間：11:00～19:00  
 定休日：不定休（シーズン中）※要確認  
 駐車場：15台  
 席数：約40席



お店の位置についてはp.2~3をご覧ください。



### 陸前高田の名産てんこ盛り!

高田の産業が一堂に会する「産業まつり」。その場で焼いてもらった熱々のホタテやイカを頬張りながら、新鮮なとれたて野菜や市内のお店の特別メニューをどうぞ! 生産者と直接言葉を交わせるのも醍醐味です。



### りんごの名産地、米崎!

岩手県で最も古い歴史を持ち、国内でも珍しい海の見える果樹園で育てられる米崎りんご。11月下旬から12月の完熟まで待つ収穫されるので、甘くて蜜がいっぱい入っているのが特徴です。

### 冬の訪れを告げる\*白い小悪魔\*

酔仙酒造で10月から4月までの冬季限定で発売する「雪っこ」。とろりとしたまろやかな甘さの濁り酒です。神田葡萄園のマスカットサイダーで割るのがおススメ! 飲みやすい口当たりですが、アルコール度数は20~21度と高めなので、飲みすぎにはご注意ください!



### 北限の群生椿

1月頃から春先まで花をつける椿。寒暖の差が大きい気仙地域の椿からは良質の油がとれるといわれ、昔から料理や髪の手入れに利用されてきました。気仙椿を使った新しい試みとして、ハンドクリームやリップクリームも作られています。



## AUTUMN イベントいっぱい、味覚の秋!

- 10月 陸前高田全国太鼓フェスティバル (第三日曜)  
おいで木炭まつり (最終日曜)  
ツール・ド・三陸  
根岬梯子虎舞 (2年に1回)
- 10月下旬  
~ 11月上旬 横田あゆの里まつり
- 11月上旬 産業まつり

## WINTER



三陸沿岸の最も県南に位置する陸前高田は、温暖な気候と美しい海岸線から「岩手の湘南」と呼ばれています! 冬でもほとんど雪が降らないよ!



# Four seasons in Takata



## 春が旬!? 米崎の「雪解け牡蠣」

牡蠣と言えば冬のイメージですが、陸前高田・米崎の牡蠣が一番美味しいのは春。春先に山から流れ込む、栄養豊かな雪解け水に育まれた牡蠣の味は格別。



提供：桜ライン 311

## 津波到達点を結ぶ桜並木

市内 170km に渡る津波到達点に、約 1 万 7000 本の桜を植樹しようと活動する「桜ライン 311」。全国からボランティアを募り、桜の木の休眠期である秋と冬に少しずつ植樹を進めています。

## 華やかな山車がまちを練り歩く「うごく七夕」

それぞれの祭組が趣向を凝らした飾りつけをした山車と、力強い太鼓・笛のお囃子がまちを彩る高田町の「うごく七夕」。

震災後は飾りつけのボランティアと協力して山車を制作している祭組も多いですよ。



## 山車を豪快にぶつけ合う「けんか七夕」

うごく七夕開催と同日、高田町と気仙川を挟んだ気仙町では、「ヨイヨイ、ヨイヤサー」という勇ましい掛け声で、思いっきり山車をぶつけ合う「けんか七夕」が行われます。けんか七夕は見えていないで参加するお祭り。地元の人と一緒に観光客も綱を引きます。手に作ったマメがお土産です。



## SPRING

- 5月上旬 水上山山開き
- 5月下旬 原台山山開き
- ～6月上旬



気仙川の河口で獲れるしらうおは春の代名詞。踊り食いやお吸い物どうぞ!

## SUMMER

2つの七夕で盛り上がる!

- 7/1 鮎漁解禁
- 8/7 うごく七夕
- けんか七夕
- 8月中旬 若興人祭

多くの自然が残る高田の夏。夜には蛍が舞います。運が良ければ蛍狩りができるかも…。



りくぜんたかた いけめん

# 陸前高田のイケ麺

かぎや  
えきそば 嘉儀屋

## みそ中華

¥530

これぞ味噌ラーメン！辛味のきいたこくたっぷりの味噌スープに麺がしっかりからみます。色鮮やかなコーンと新鮮なわかめも印象的！



がんばろう  
岩張楼

## 岩張楼ラーメン

¥650

粘り強く頑張っていこうという意味をこめて、メカブをふんだんにあしらったラーメンです。広田町出身の西條さんが今日も腕をふるいます。



## MISSION

あなたの陸前高田イケ麺情報を待ってます！

### みつわ飯店



#### 角煮ラーメン

¥750

この外見の迫力にまずはびっくり。角煮のやわらかさにまたびっくり。その角煮とあんとの絶妙の相性にさらにびっくり！

### なまらや

#### みそラーメン

¥680

太くてちぢれた麺が濃厚なみそ味のスープと絡んで、絶妙なハーモニーを奏でます。陸前高田でこのタイプのラーメンは珍しい！一度ご賞味あれ！



初めての人の

# ケセン語講座

気仙地区（陸前高田市、大船渡市、住田町）で話されている方言「ケセン語」をちょびっとだけ紹介します。

001

## かばねやみ

<意味>めんどくさがりや。怠け者。

- 例 ● あー、掃除するのやんたなあ。  
(あー、掃除するの嫌だなあ。)
- なんと かばねやみだごど。  
(なんて めんどくさがりやなんだ。)

004

## せずねあ

<意味>うるさい。やかましい。

- 例 ● せずねあ わらしだごど。  
(うるさい子どもだなあ。)

002

## おしよしい

<意味>恥ずかしい。

- 例 ● あんだ歯にノリついたよ。  
(あなた、歯にノリついてるよ。)
- ば!おしよしい〜。  
(わっ 恥ずかしい〜。)

005

## ちよす

<意味>物に手をふれる。いじる。

- 例 ● 目さ ばが できだあ。  
(目にももらいができた。)
- 悪くなつから、ちよすなよ。  
(悪くなるからいじるなよ。)

003

## おだづ

<意味>ふざける。調子にのる。

- 例 ● おだづなよ このっ!  
(ふざけるなよ このっ!)

006

## はまらいん

<意味>仲間に入って。

- 例 ● お茶っこ飲みすっべし、はまらいん。  
(お茶飲みするから仲間に入って。)

## これだけはおさえたい! 単語集

- |        |                 |         |                |
|--------|-----------------|---------|----------------|
| ① えんずい | <意味>心地悪い。       | ⑤ ちょんてる | <意味>じっとしている。   |
| ② ば!   | <意味>じえ!の気仙 ver. | ⑥ こわい   | <意味>疲れた。       |
| ③ あべ   | <意味>行くぞ。        | ⑦ ゆくゆく  | <意味>たいへん。とても。  |
| ④ もさば  | <意味>思ったよりは。     | ⑧ めぐさい  | <意味>醜い。みっともない。 |

参考：菊池武人 著 (2002) 『気仙郡語彙集覧稿』

# 宿泊情報



詳しい場所についてはP.2～3参照

## 【1】 霊泉 玉乃湯

竹駒町

- ◆住所：陸前高田市竹駒町字上壺 104-8
- ◆TEL / FAX：0192-55-6866/0192-55-6866
- ◆部屋数：新館 和室 4 室 / 洋室 1 室  
旧館 和室 5 室
- ◆宿泊定員：32 名 ◆駐車場：20 台
- ◆料金：1 泊 2 食付 新館 5,575 円 / 旧館 5,250 円  
素泊まり 新館 4,000 円 / 旧館 3,675 円



## 【2】 マイウス・ユニウス

竹駒町

- ◆住所：陸前高田市竹駒町字滝の里 28-1・相川 20-10  
(陸前高田ドライビングスクール内宿泊施設)
- ◆TEL：0192-47-3461
- ◆部屋数：マイウス 26 室 / ユニウス 20 室
- ◆宿泊定員：100 名 ◆駐車場：10 台
- ◆料金：1 泊 2 食付 6,000 円  
1 泊 2 食付 2 名以上 4,500 円 (1 人あたり)



## 【3】 レインボーサライ

高田町

- ◆住所：陸前高田市高田町字本丸 29-2
- ◆TEL / FAX：0192-47-3455 (090-3527-0700)/0192-47-3455
- ◆部屋数：ツイン 7 室
- ◆宿泊定員：14 名 ◆駐車場：5 台
- ◆料金：1 名素泊まり 4,000 円  
2 名素泊まり 3,000 円 (1 人あたり)



## 【4】 キャピタルホテル 1000

高田町

- ◆住所：陸前高田市高田町字長砂 60-1
- ◆TEL / FAX：0192-55-3111/0192-55-3500
- ◆部屋数：ツイン 40 室
- ◆宿泊定員：80 名
- ◆駐車場：乗用車 42 台 大型バス 3 台
- ◆料金：素泊まり 6,000 円～ / 1 泊朝食付 7,500 円～  
1 泊 2 食付 12,500 円～ (いずれもサービス料込・税抜)



## 【5】 民宿 吉田

米崎町

- ◆住所：陸前高田市米崎町字松峰 110-5
- ◆TEL/FAX：0192-55-2943/0192-55-2700
- ◆部屋数：和室 8 室
- ◆宿泊定員：30 名 ◆駐車場：20 台
- ◆料金：1泊2食付 6,500 円(税抜)～  
素泊まり 4,000 円(税抜)～

※ 2 名以上から予約可



## 【6】 民宿 志田

広田町

- ◆住所：陸前高田市広田町字根岬 126-5
- ◆TEL/FAX：0192-56-3592/0192-56-3592
- ◆部屋数：和室 5 室
- ◆宿泊定員：21 名 ◆駐車場：15 台
- ◆料金：1泊2食付 6,000 円～ / 素泊まり 4,000 円～



## 【7】 オートキャンプ場 モビリア

小友町

- ◆住所：陸前高田市小友町字瀬沢 155-78
- ◆TEL/FAX：0192-57-1020/0192-56-4550
- ◆部屋数：ケビン 10 棟 / ドームハウス 4 棟
- ◆宿泊定員：56 名 ◆駐車場：40 台
- ◆料金：ケビン・ドームハウスともに 12,000 円(税抜)



## 【8】 大舟旅館

気仙町

- ◆住所：陸前高田市気仙町字要谷 156-11
- ◆TEL：0192-55-3622
- ◆部屋数：和室 9 室
- ◆宿泊定員：30 名 ◆駐車場：15 台
- ◆料金：1泊2食付 7,350 円(税込)～  
素泊まり 4,500 円(税込)～



## 【9】 民宿 むさし

気仙町

- ◆住所：陸前高田市気仙町字福伏 173
- ◆TEL/FAX：0192-55-4421/0192-55-4421
- ◆部屋数：和室 5 室
- ◆宿泊定員：20 名
- ◆駐車場：10 台
- ◆料金：1泊2食付 6,800 円～ / 夕食付 6,300 円～  
朝食付 5,300 円～ / 素泊まり 4,300 円～



## 【10】 ホテル三陽

気仙町

- ◆住所：陸前高田市気仙町字福伏 155-6
- ◆TEL/FAX：0192-55-3050/0192-54-5155
- ◆部屋数：和室8室 / 洋室2室
- ◆宿泊定員：32名 ◆駐車場：30台
- ◆料金：1泊2食付 8,000円～ / 2泊2名以上 6,700円～  
素泊まり 5,200円～ / 2泊2名以上 4,800円～



## 【11】 鈴木旅館

矢作町

- ◆住所：陸前高田市矢作町字神明前 36-2
- ◆TEL：0192-54-2738
- ◆部屋数：和室8室 / 自炊15室
- ◆宿泊定員：50名 ◆駐車場：10台
- ◆料金：素泊まり 2,700円～  
自炊(布団持参) 1,300円～  
日帰りコース(広間) 1,000円～



## 【12】 ニ又復興交流センター

矢作町

- ◆住所：陸前高田市矢作町字愛宕下 11-1
- ◆TEL：0192-58-2590
- ◆部屋数：セパレートタイプ42室 / 大部屋3部屋
- ◆宿泊定員：74名 ◆駐車場：20台
- ◆料金：半個室 3,500円～ / 大部屋 2,500円～  
交流室 1時間 200円



## 【13】 ホロタイの郷 炭の家

矢作町

- ◆住所：陸前高田市矢作町字清水川 8-3
- ◆TEL/FAX：0192-58-2141/0192-58-2141
- ◆部屋数：和室3室
- ◆宿泊定員：12名
- ◆駐車場：33台
- ◆料金：素泊まり 一般 3,500円  
中学生 2,700円 / 小学生 2,000円



※上記は原則 2014 年 1 月現在の情報です。料金は変更されているところが多くなっていますのでご注意ください。

※宿泊施設や観光などに関する情報は陸前高田観光物産協会ウェブサイト (<http://www.3riku.jp/kanko/>) に詳しく掲載されています。(連絡先：0192-54-5011)

本コーナーの情報も一部このサイトを参考にさせていただきました。

# a c c e s s

## 【岩手県内から陸前高田へ】



### 自動車利用の場合 (時間は目安です。)

盛岡 IC ----- 3h00min. -----

花巻 IC ----- 2h00min. -----

平泉・前沢 IC ----- 1h40min. -----

一関 IC ----- 1h30min. -----

### バス利用の場合

盛岡 ----- 3h30min. -----

一関 ----- 1h50min. -----

陸  
前  
高  
田

### ▼バス 岩手県交通：盛岡大船渡線&陸前高田住田線 [大人往復 4,000円「乗継回数割引乗車券」利用時]

盛岡→陸前高田方面 (世田米駅前で乗り換え)

盛岡バスセンター		7:00		14:30	17:00
盛岡駅前		7:10		14:40	17:10
世田米駅前 (住田町) 降車		9:44		17:14	18:53
世田米駅前 (住田町) 乗車	7:54	10:09	13:54	17:44	19:49
◆鳴石団地前	8:21	10:36	14:21	18:11	20:16
◆米崎小学校前	8:30	10:45	14:30	18:20	20:25

陸前高田→盛岡方面 (世田米駅前で乗り換え)

◆米崎小学校前	6:41	11:41	15:41
◆鳴石団地前	6:50	11:50	15:50
世田米駅前 (住田町) 降車	7:17	12:17	16:17
世田米駅前 (住田町) 乗車	7:46	12:46	16:46
盛岡駅前	10:20	15:20	19:20
盛岡バスセンター	10:30	15:30	19:30

※青字の便は土日祝日運休

### ▼バス 岩手県交通：一関大船渡線・気仙沼大船渡線

[一関駅前⇄陸前高田市役所前 大人 1,600円 陸前高田市役所前⇄盛・サンリア SC 前 520円]

一関→気仙沼→陸前高田→大船渡方面

一関駅前	9:10	10:40	12:35	19:10
気仙沼駅前	10:24	11:54	13:49	20:24
◆高田第一中学校前	11:00	12:30	14:25	21:00
◆陸前高田市役所前	11:02	12:32	14:27	21:02
◆鳴石団地前	11:03	12:33	14:28	21:03
大船渡市役所前	11:33	13:03	14:58	21:33
盛・サンリア SC 前	11:35	13:05	15:00	21:35

大船渡→陸前高田→気仙沼→一関方面

盛・サンリア SC 前	5:30	8:50	14:00	15:00
大船渡市役所前	5:32	8:52	14:02	15:02
◆高田第一中学校前	6:00	9:20	14:30	15:30
◆陸前高田市役所前	6:02	9:22	14:32	15:32
◆鳴石団地前	6:03	9:23	14:33	15:33
気仙沼駅前	6:41	10:01	15:11	16:11
一関駅前	7:55	11:15	16:25	17:25

※このページに記した以外に、一関駅⇄気仙沼駅の往復には岩手県交通のバスとJR大船渡線が、大船渡市内⇄盛岡市内の往復には岩手県交通のバスが利用可能です。



# 陸前高田までのアクセス



## 【全国から陸前高田へ】

◎公共交通機関をご利用の場合、東京・仙台・盛岡・一関が移動の基点となります。

### ▼バス 岩手県交通：高速乗合バス けせんライナー

【池袋駅⇄陸前高田市役所仮庁舎 大人片道 8,700円、往復（7日以内）15,660円 予約制】

#### 池袋→陸前高田→釜石方面

池袋駅西口	23:00
一関駅	4:49
気仙沼市役所前	6:07
◆陸前高田市役所仮庁舎	6:38
盛・サンリア SC 前（大船渡市）	7:07
釜石営業所	8:10

#### 釜石→陸前高田→池袋方面

釜石営業所	20:15
盛・サンリア SC 前（大船渡市）	21:20
◆陸前高田市役所仮庁舎	21:51
気仙沼市役所前	22:24
一関駅	23:50
池袋駅西口	5:39

### ▼バス 岩手県交通：大船渡仙台線／宮城交通：大船渡・気仙沼-仙台

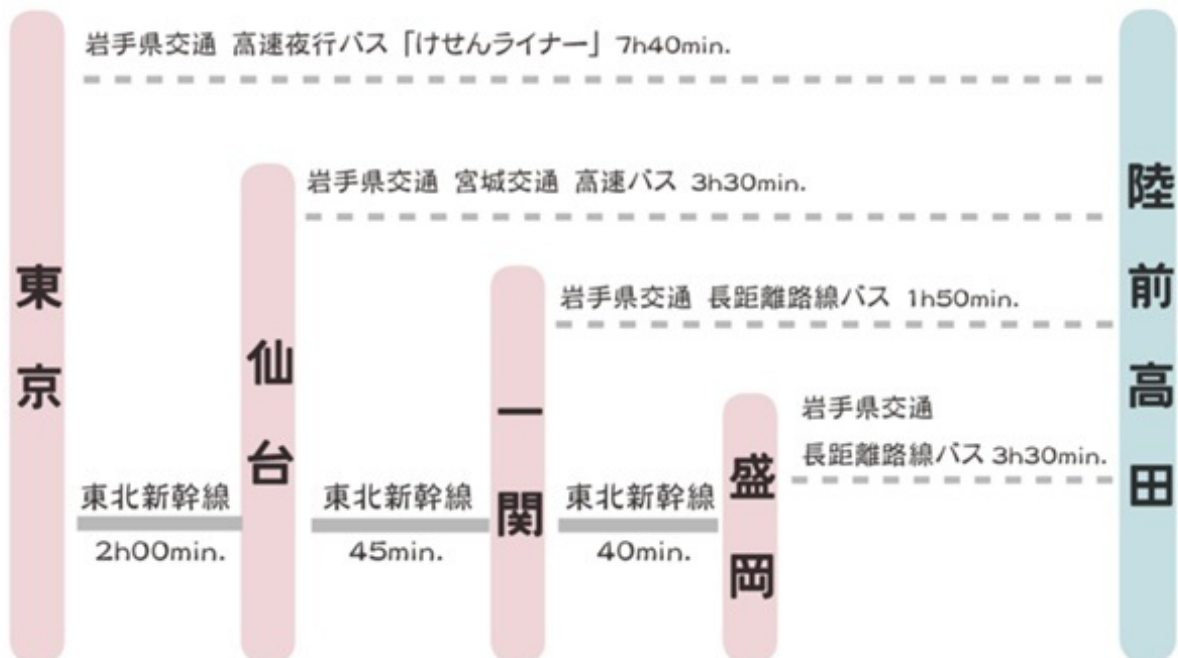
【県庁市役所前（仙台市）⇄陸前高田市役所前 大人片道 2,300円、往復 4,000円 予約制（回数券廃止）】

#### 仙台→気仙沼→陸前高田→大船渡方面

県庁市役所前（仙台市）	7:10	13:20	17:40
仙台駅前	7:20	13:30	17:50
一関社会保険事務所入口	8:43	14:53	19:13
気仙沼駅前	10:01	16:11	20:31
◆陸前高田市役所前	10:38	16:48	21:08
盛・サンリア SC 前（大船渡市）	11:09	17:19	21:39

#### 大船渡→陸前高田→気仙沼→仙台方面

盛・サンリア SC 前（大船渡市）	6:32	8:32	15:25
◆陸前高田市役所前	7:03	9:03	15:56
気仙沼駅前	7:40	9:40	16:33
一関社会保険事務所入口	8:58	10:58	17:51
仙台駅前	10:25	12:25	19:18
県庁市役所前（仙台市）	10:31	12:31	19:24



# a c c e s s

## ▼バス 岩手県交通：小黒山経由生出線 [ 的場⇄米崎小学校前 大人 500 円 ]

的場→米崎小学校前

◆的場	7:30	10:30	14:25
◆矢作中学校	7:43	10:43	14:38
◆合場	7:56	10:56	↓
◆矢作駅前	8:14	11:14	14:50
◆竹駒駅前	8:20	11:20	14:56
◆市役所前	8:25	11:25	15:01
◆サンビレッジ高田	8:31	11:31	15:07
◆米崎小学校前	8:35	11:35	15:11

米崎小学校前→的場

◆米崎小学校前	9:00	12:40	16:00
◆サンビレッジ高田	9:04	12:44	16:04
◆市役所前	9:10	12:50	16:10
◆竹駒駅前	9:15	12:55	16:15
◆矢作駅前	9:21	13:01	16:21
◆合場	↓	13:19	16:39
◆矢作小学校前	9:33	13:32	16:52
◆的場	9:46	13:45	17:05

## ★BRTってなに？

現在休止している、JR大船渡線の仮復旧として、2013年3月にBRT（高速輸送システム）が運行を開始したよ☆  
陸前高田市内の乗り場は、小友・脇ノ沢・高田病院・竹駒・陸前矢作・長部の7駅だよ～☆

## ▼バス 岩手県交通：細浦経由高田線 [ 立根⇄鳴石団地前 大人 710 円 ]

大船渡→陸前高田方面

立根（大船渡市）				16:30	18:30	19:30
県立大船渡病院	8:30	11:30	13:00	↓	↓	↓
サンリア SC 前	8:36	11:36	13:06	16:42	18:42	19:42
細浦駅前	8:59	11:59	13:29	17:05	19:05	20:05
◆米崎小学校前	9:13	12:13	13:43	17:19	19:19	20:19
◆サンビレッジ高田	9:17	12:17	13:47	17:23	19:23	20:23
◆鳴石団地前	9:22	12:22	13:52	17:28	19:28	20:28

陸前高田→大船渡方面

※青字の便は土日祝日運休

◆鳴石団地前	6:35	7:00	8:50	10:10	14:30
◆サンビレッジ高田	6:40	7:05	8:55	10:15	14:35
◆米崎小学校前	6:44	7:09	8:59	10:19	14:39
細浦駅前	6:58	7:23	9:13	10:33	14:53
サンリア SC 前	7:21	7:46	9:36	10:56	15:16
県立大船渡病院	↓	↓	9:42	11:02	15:22
立根（大船渡市）	7:33	7:58			

※バスの運行について、より詳しくは、岩手県交通 (<http://www.iwatekenkotsu.co.jp/>) のウェブページなどをご覧ください。またお問い合わせは岩手県交通大船渡営業所 (TEL.0192-26-3730) へお願いします。



陸前高田市の市章がモチーフのキャラクター。2012年1月4日生まれ。奇跡の一本松の上に住む妖精。陸前高田の子どもたちが、夢や希望を叶えるための応援団長として活躍中。

14:24			16:24		17:54			19:24		21:09	21:59	気仙沼
:			:		:			:		:	:	:
14:47			16:47		18:17			19:47		21:32	22:22	長部
↓	15:48	16:42	↓	17:48	↓	18:44	19:42	↓	20:38	↓	↓	陸前矢作
14:52	↓	↓	16:52	↓	18:22	↓	↓	19:52	↓	21:37	22:27	奇跡の一本松
↓	15:52	16:46	↓	17:52	↓	18:48	19:46	↓	20:42	↓	↓	竹駒
14:57	15:57	16:51	16:57	17:57	18:27	18:53	19:51	19:57	20:47	21:42	22:32	陸前高田
15:12	16:12		17:12	18:12	18:42	19:08		20:12	21:02	21:57	22:47	高田病院
15:16	16:16		17:16	18:16	18:46	19:12		20:16	21:06	22:01	22:51	脇ノ沢
15:22	16:22		17:22	18:22	18:52	19:18		20:22	21:12	22:07	22:57	小友
:	:		:	:	:			:	:	:	:	:
15:42	16:42		17:42	18:42	19:12	19:38		20:42	21:32	22:27	23:17	大船渡
15:47	16:47		17:47	18:47	19:17	19:43		20:47	21:37	22:32	23:22	盛

16:06		16:36	17:11		17:36	18:06	18:36	19:06		19:36	20:16	20:56	盛
16:11		16:41	17:16		17:41	18:11	18:41	19:11		19:41	20:21	21:01	大船渡
:		:	:		:	:	:	:		:	:	:	:
16:31		17:01	17:36		18:01	18:31	19:01	19:31		20:01	20:41	21:21	小友
16:37		17:07	17:42		18:07	18:37	19:07	19:37		20:07	20:47	21:27	脇ノ沢
16:41		17:11	17:46		18:11	18:41	19:11	19:41		20:11	20:51	21:31	高田病院
16:56	17:07	17:26	18:01	18:06	18:26	18:56	19:26	19:56	20:07	20:26	21:06	21:46	陸前高田
↓	17:12	17:31	18:06	↓	18:31	↓	19:31	↓	20:12	20:31	↓	21:51	竹駒
17:01	↓	↓	↓	18:11	↓	19:01	↓	20:01	↓	↓	21:11	↓	奇跡の一本松
↓	17:16	17:35	18:10	↓	18:35	↓	19:35	↓	20:16	20:35	↓	21:55	陸前矢作
17:06				18:16		19:06		20:06			21:16		長部
:				:		:		:			:		:
17:29				18:39		19:29		20:29			21:39		気仙沼

### <参考料金>

気仙沼ー陸前高田間 500 円  
陸前高田ー盛間 410 円

### <問い合わせ>

JR 東日本問い合わせセンター  
050-2016-1600  
気仙沼 BRT 営業所  
0226-41-0012

# 市内のアクセス



## バス時刻表

※平日のみ運行  
※時刻表は2014年10月1日時点のものです。

### ▼バス 岩手県交通：イオンスーパーセンター陸前高田線

参考料金：[イオンスーパーセンター陸前高田⇄竹駒駅前 大人 250 円、イオンスーパーセンター陸前高田⇄細浦駅前 大人 350 円]

#### 竹駒駅前→細浦駅前

竹駒駅前	8:40	9:40	10:40	11:40	13:40	15:40	17:40
見世前	8:41	9:41	10:41	11:41	13:41	15:41	17:41
陸前高田市役所前	8:43	9:43	10:43	11:43	13:43	15:43	17:43
鳴石団地前	8:44	9:44	10:44	11:44	13:44	15:44	17:44
イオンスーパーセンター陸前高田	8:53	9:53	10:53	11:53	13:53	15:53	17:53
マイヤアップルロード店前	8:58	9:58	10:58	11:58	13:58	15:58	17:58
柳沢	9:04	10:04	11:04	12:04	14:04	16:04	18:04
末崎中学校前	9:10	10:10	11:10	12:10	14:10	16:10	18:10
末崎保育園前	9:11	10:11	11:11	12:11	14:11	16:11	18:11
細浦駅前	9:15	10:15	11:15	12:15	14:15	16:15	18:15

#### 細浦駅前→竹駒駅前

細浦駅前	8:40	9:40	10:40	12:40	14:40	16:40
末崎保育園前	8:44	9:44	10:44	12:44	14:44	16:44
末崎中学校前	8:45	9:45	10:45	12:45	14:45	16:45
柳沢	8:51	9:51	10:51	12:51	14:51	16:51
マイヤアップルロード店前	8:57	9:57	10:57	12:57	14:57	16:57
イオンスーパーセンター陸前高田	9:02	10:02	11:02	13:02	15:02	17:02
鳴石団地前	9:11	10:11	11:11	13:11	15:11	17:11
陸前高田市役所前	9:12	10:12	11:12	13:12	15:12	17:12
見世前	9:14	10:14	11:14	13:14	15:14	17:14
竹駒駅前	9:15	10:15	11:15	13:15	15:15	17:15

## BRT 時刻表

※時刻表は2014年12月1日時点のものです。

### ◆下り(気仙沼→盛方面)

気仙沼		5:29			6:19			7:34			8:54			10:54		11:54		13:24	
:		:			:			:			:			:		:		:	
長部		5:52			6:42			7:57			9:17			11:17		12:17		13:47	
陸前矢作	5:43	↓	6:13	6:28	↓	6:58	7:28	↓	8:18	9:13	↓	10:18	11:12	↓	12:12	↓	13:18	↓	14:18
舟橋の一本松	↓	5:57	↓	↓	6:47	↓	↓	8:02	↓	↓	9:22	↓	↓	11:22	↓	12:22	↓	13:52	↓
竹駒	5:47	↓	6:17	6:32	↓	7:02	7:32	↓	8:22	9:17	↓	10:22	11:16	↓	12:16	↓	13:22	↓	14:22
陸前高田	5:52	6:02	6:22	6:37	6:52	7:07	7:37	8:07	8:27	9:22	9:27	10:27	11:21	11:27	12:21	12:27	13:27	13:57	14:27
高田病院	6:07	6:17	6:37	6:52	7:07	7:22	7:52	8:22	8:42		9:42	10:42		11:42		12:42	13:42		14:42
脇ノ沢	6:11	6:21	6:41	6:56	7:11	7:26	7:56	8:26	8:46		9:46	10:46		11:46		12:46	13:46		14:46
小友	6:17	6:27	6:47	7:02	7:17	7:32	8:02	8:32	8:52		9:52	10:52		11:52		12:52	13:52		14:52
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		:	:		:		:	:		:
大船渡	6:37	6:47	7:07	7:22	7:37	7:52	8:22	8:52	9:12		10:12	11:12		12:12		13:12	14:12		15:12
盛	6:42	6:52	7:12	7:27	7:42	7:57	8:27	8:57	9:17		10:17	11:17		12:17		13:17	14:17		15:17

### ◆上り(盛→気仙沼方面)

盛	5:15	5:50	6:20	6:50	7:07	7:28	8:06	9:06	9:41	10:36		11:36	12:36		13:36	14:36		15:11	15:36
大船渡	5:20	5:55	6:25	6:55	7:12	7:33	8:11	9:11	9:46	10:41		11:41	12:41		13:41	14:41		15:16	15:41
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:		:	:		:	:		:	:
小友	5:40	6:15	6:46	7:16	7:32	7:53	8:31	9:31	10:06	11:01		12:01	13:01		14:01	15:01		15:36	16:01
脇ノ沢	5:46	6:21	6:52	7:22	7:38	7:59	8:37	9:37	10:12	11:07		12:07	13:07		14:07	15:07		15:42	16:07
高田病院	5:50	6:25	6:56	7:26	7:42	8:03	8:41	9:41	10:16	11:11		12:11	13:11		14:11	15:11		15:46	16:11
陸前高田	6:05	6:40	7:11	7:41	7:57	8:18	8:56	9:56	10:31	11:26	11:37	12:26	13:26	13:37	14:26	15:26	15:37	16:01	16:26
竹駒	↓	6:45	7:16	7:46	↓	↓	9:01	↓	10:36	↓	11:42	12:31	↓	13:42	14:31	↓	15:42	16:06	16:31
舟橋の一本松	6:10	↓	↓	↓	8:02	8:23	↓	10:01	↓	11:31	↓	↓	13:31	↓	↓	15:31	↓	↓	↓
陸前矢作	↓	6:49	7:20	7:50	↓	↓	9:05	↓	10:40	↓	11:46	12:35	↓	13:46	14:35	↓	15:46	16:10	16:35
長部	6:15				8:07	8:28		10:06		11:36			13:36			15:36			
:	:				:	:		:		:			:			:			:
気仙沼	6:38				8:30	8:51		10:29		11:59			13:59			15:59			



2013.5/22  
ガイドブックプロジェクト  
スタート

陸前高田商店街協議会と岩大 E\_code がコラボしてガイドブックをつくるという案がもちあがりました。復興商店街の認知を図り、観光客がまちを歩き回るような動線が欲しいというリクエスト。

2013.7/13  
第2回 陸前高田商店街協議会  
@ 陸前高田商工会議所

制作プロセスを重視した「参加型ガイドブック」を3月までにつくるという方針が決定。大学生の夏休みに焦点を合わせて、ガイドブックキャンプを実施することも提案されました。

2013.8/20 ~ 22  
テストキャンプ



2泊3日で視察・取材・執筆を行うキャンプのテスト版を実施。モニターとして、岩手大学生が参加してくれました。

2013.9/6 ~ 8  
第1回キャンプ



第1回キャンプを実施。関東の大学生やボランティアに来ていた神戸大の学生など、12名の参加者が集まりました。若い方が多く、とても賑やかなキャンプとなりました。



たかたび's history  
～この本ができるまで～



## 2013.9/27 ~ 29 第2回キャンプ

第2回キャンプを実施。社会人の方など、7名の参加者が集まりました。世代や出身地もさまざまな人たちが、一丸となって取材・執筆に取り組み、深い学びのあるキャンプとなりました。



## 2013.10 ~ 12 追加取材

週末を利用して、日帰りや1泊2日の日程で9名の参加者が追加取材を行いました。社蟻やアツビなど、高田の冬の味覚を堪能！



## 2013.10 ~ 2014.1 編集・デザイン作業



みなさんに取材していただいた記事を、よいページにできるよう奮闘!!11月にはタイトルが『たかたび -takata trip-』に決定しました。



# たかたび 完成!

### 取材参加者一覧 (五十音順・敬称略)

天野栄司  
植木啓斗  
上田勉  
大坂瑞貴  
小河原優理  
榊澤宏明  
鎌田憲武  
上村貴広

上村千春  
菅野郁恵  
杭田俊之  
黒川裕貴  
高坂泰来  
小松穂  
五味社平  
斉藤生恵

酒井崇行  
佐々木真吾  
佐々木裕康  
城守理佳子  
菅原有美  
鈴木愛美  
須田英雄  
曾根明恵

高橋真歩  
竹田早希  
武田桜  
田中紀衣  
田村裕樹  
富田悠斗  
富原祐子  
中村佳耶乃

西川珠美  
西村歩佳  
長谷川勲  
平野一成  
藤原かおり  
古川拓  
溝渕康三郎  
山内亮治

# 「たかたび -takata trip-」

## 制作・協力者一覧

### 【企画・制作協力・・・陸前高田市商店街協議会】

高田大隅つどの丘商店街  
栃ヶ沢ベース  
陸前高田元気会  
再生の里ヤルキタウン  
陸前高田未来商店街  
陸前高田市役所商工観光課  
陸前高田市観光物産協会  
陸前高田商工会  
他

### 【キャンプ会場提供】

NEC ネットズエスアイ ひまわりハウス

### 【キャンプ実施協力】

及川雄一さん・市村修さん・磐井正篤さん・小島智哉さん・太田明成さん・大友重隆さん・大友健右さん  
菅野学さん・菅野真弓さん・菅野壘さん・菊池純一さん・木村洋平さん・木村友紀さん・黒田征太郎さん  
越戸浩貴さん・齊藤健祐さん・砂田加奈子さん・高橋哲平さん・東平享浩さん・村上和三さん  
村上大介さん・山本健太さん・山本ひろみさん 他

### 【素材・資料提供】

各商店街さん以外に以下の団体や個人の方から素材や資料の提供をいただきました。

市村修さん  
一般社団法人 SAVE TAKATA さん  
おかし工房木村屋さん  
特定非営利活動法人 Aid TAKATA さん  
特定非営利活動法人桜ライン 311 さん  
特定非営利活動法人 SET さん  
陸前高田市観光物産協会さん  
陸前高田市役所商工観光課さん  
陸前高田商工会さん

※お店データ等については、SAVE TAKATA さん作成の「陸前高田復幸マップ 12 月号」及び陸前高田市観光物産協会さん作成のウェブサイトの一部参考にさせていただきました（URL 下記参照）。

陸前高田復幸マップ <http://savetakata.org/blog/2013/12/report315/>

陸前高田観光物産協会 <http://www.3niku.jp/karko/>

# 謝辞

この度は岩手県陸前高田市のガイドブック『たかたび・takata trip』を手にとって下さいましてありがとうございました。

私たち岩大E\_codeは、その前身の時からかれこれ2年間、陸前高田に通い続けてきました。無料情報誌「いいことマップ」の発行やイベントの実施、お手伝いなどを通して、多くの高田の方々とふれあってきました。

きわめて厳しいと言わざるを得ない状況のなかで、一步ずつ前に進もうとされている高田の方たち。おおらかで明るい気質、食や祭などの文化、豊かな自然、郷土愛の強さ、そして人同士の濃密なつながり。この街の魅力が、訪問するたびに深く感じられるようになりました。

「毎日がんばっているのに、奇跡の一本松だけを見て、通り過ぎて行ってしまう人が多い」。そんな高田の商店街の方々の想いと「私たちが教えてもらった高田の魅力を多くの人に知ってもらいたい」という私たちの想い。その交差点から、このガイドブックのプロジェクトは出発しました。

この本を作るプロセス自体をいろんな人に高田を知ってもらう機会にしたいと考え、高田を訪問するツアーを「ガイドブックキャンプ※」と銘打って実施しました。いろんな方に高田に来てもらい、取材を通して高田の方々と交流してもらおうという取組です。その後、E\_codeに随行する形で取材に参加していただいた方もいます。それぞれに高田の魅力についての発見があったことを願っています。貴重な時間を費やし、取材に参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。

こうしてできあがった「たかたび」はたくさんの人の想いがつまったものになりました。今度はこの本が、手にとった方々に陸前高田を訪問するきっかけ、そして高田の人々と交流するきっかけを提供できればそれ以上の喜びはありません。

反省があります。すべてのお店を取り上げることができなかったこと。制作に予定より時間がかかってしまったこと。そしてデザインの都合でキャンプの時にとっていただいた写真以外も利用させていただくことになってしまったこと。どうかご容赦ください。

「たかたび」制作の過程で高田市民の方々には本当にお世話になりました。企画段階からご協力・後援いただいた各商店街、市観光商工課、観光物産協会、商工会の方々、交流会やツアーのアテンドに参加してくださった皆様、取材に応じてくださった店舗の皆様、そして暖かく見守ってくださったすべての方々に心より御礼申し上げます。

みなさん、ぜひ一度、そして何度も、すてきな魅力にあふれる陸前高田を訪問してください！

平成26年1月 岩大E\_code

菅野郁恵／斉藤生恵／佐々木裕康／城守理佳子／菅原有美／鈴木愛美

曾根明恵／武田桜／田村裕樹／藤原かおり／五味社平

※慶應義塾大学の加藤文俊先生がフィールドワークの形として提唱・実践されている取組を参考にさせていただきました。

## 段べる

## 【中華、ラーメン】

- えきソバ 嘉儀屋・・・・・・・・・・p.74  
 札幌ラーメンなまら屋・酒処ぼんた・・・p.76  
 四海楼・・・・・・・・・・p.58  
 中華食堂 熊谷・・・・・・・・・・p.8～9  
 中華料理 七福・・・・・・・・・・p.7  
 みつわ飯店・・・・・・・・・・p.33  
 麺飯厨房 仙華園・・・・・・・・・・p.52～53  
 ラーメン食堂&居酒屋タイム 岩張楼・・・p.75

## 【食堂】

- かあちゃん食堂せせらぎ・・・・・・・・p.72～73  
 こんの直売センター・・・・・・・・・・p.55  
 さんきょう食堂・・・・・・・・・・p.77  
 食事と本とお酒の店てるてる  
 ーくいどころ小澤ー・・・・・・・・p.21  
 竹駒食堂・・・・・・・・・・p.14  
 やはぎ食堂・・・・・・・・・・p.77  
 陸丸・・・・・・・・・・p.43

## 【カフェ、レストラン】

- こころカフェ・・・・・・・・・・p.54  
 ジャズタイム ジョニー・・・・・・・・p.12～13  
 ハイカラごはん職人工房・・・・p.62～63  
 森の小舎・・・・・・・・・・p.68～69  
 りくカフェ・・・・・・・・・・p.28～29  
 Bricks.808・・・・・・・・・・p.16～17  
 Cafe う・ふ・ふ・・・・・・・・・・p.74  
 cafe セラヴィ・・・・・・・・・・p.6  
 Caféレストラン クローバー・・・・・・・・p.76

## 【そば】

- 食堂かもん・・・・・・・・・・p.32  
 やぶ屋・・・・・・・・・・p.39

## 【焼肉】

- 焼肉のろし・・・・・・・・・・p.50  
 beach de Onikuya・・・・・・・・・・p.44～45

## 【寿司】

- 味と人情の鶴亀鮓・・・・・・・・・・p.20

## 【その他】

- かき小屋 広田湾・・・・・・・・・・p.77  
 食彩工房・海浜館・・・・・・・・・・p.57  
 みんなの茶口・・・・・・・・・・p.61

## 飲む

- カフェードバーわいわい・・・・・・・・p.41  
 スナックさらり・・・・・・・・・・p.74  
 和風スナック竹林・・・・・・・・・・p.42  
 B-ROOM・・・・・・・・・・p.77  
 Loop・・・・・・・・・・p.75

## 買う

## 【お菓子】

- おかし工房木村屋・・・・・・・・・・p.36～37  
 おやつ工房 仙華園・・・・・・・・・・p.52～53  
 菓子司 東海堂・・・・・・・・・・p.70  
 菅久菓子店・・・・・・・・・・p.22

## 【雑貨】

- いわ井・・・・・・・・・・p.38  
 オリジナルショップなかのや・・・・・・・・p.11  
 手づくりのお店めぐみ<夢工房 恵>・・・p.60  
 パワーストーン ミュー・・・・・・・・p.10  
 Laugh・・・・・・・・・・p.19  
 Rtriangle・・・・・・・・・・p.18

## 【産直】

- 産直はまなす陸前高田・・・・・・・・・・p.51  
 川の駅よこた・・・・・・・・・・p.72～73

## 【その他】

- 大坂写真館・・・・・・・・・・p.35  
 神田葡萄園・・・・・・・・・・p.76  
 けせん朝市・・・・・・・・・・p.23  
 小谷園茶舗・・・・・・・・・・p.31  
 桜木家具店・・・・・・・・・・p.74  
 仙果園・・・・・・・・・・p.52～53  
 村上食品店・・・・・・・・・・p.30  
 八木澤商店 一本松店・・・・・・・・・・p.71  
 陸前高田物産センター・・・・・・・・・・p.75  
 和笑輪（橋勝商店）・・・・・・・・・・p.76

## 泊まる

- オートキャンプ場 モビリア・・・・・・・・p.84  
 大舟旅館・・・・・・・・・・p.84  
 キャピタルホテル 1000・・・・・・・・p.83  
 鈴木旅館・・・・・・・・・・p.85  
 二又復興交流センター・・・・・・・・p.85  
 ホテル三陽・・・・・・・・・・p.85  
 ホロタイの郷 炭の家・・・・・・・・p.85  
 マイウス・ユニウス  
 (陸前高田リビングスクール)・・・・・・・・p.83  
 民宿 志田・・・・・・・・・・p.84  
 民宿 むさし・・・・・・・・・・p.84  
 民宿 吉田・・・・・・・・・・p.84  
 霊泉 玉乃湯・・・・・・・・・・p.83  
 レインボーサライ・・・・・・・・・・p.83



たかたび -takata trip-  
2014年2月14日 第1刷 発行  
2014年8月1日 電子書籍版 発行  
2015年3月1日 第2刷 発行

企画・制作：岩大E\_code

企画・制作協力：高田大隅つどの丘商店街  
陸前高田未来商店街  
栃ヶ沢ベース  
再生の里ヤルキタウン  
陸前高田元気会  
陸前高田市役所商工観光課  
陸前高田市観光物産協会  
陸前高田商工会

後援：岩手大学 / 高田大隅つどの丘商店街

印刷：(有) 第一印刷

本冊子に掲載されている情報は時刻表など一部を除き原則として2014年上半期におけるものです。掲載内容の店舗情報や価格等は予告なしに変更となる場合がございます。また、取材者のプロフィールは取材時（2013年当時）のものであります。

#### 【岩大E\_codeについて】

岩大E\_codeは岩手大学の学生・教員有志からなる陸前高田応援チームです。陸前高田市の方々を中心とし、高田のファンも含めたコミュニティの形成・拡大に貢献できればと考え行動しています。これまで無料情報誌「いいことマップ」の刊行などを行ってきました。

Facebook ページ：「岩大E\_code」

Twitter：@e\_code1

電子メール：gandai.e.code@gmail.com



E\_codeでは、「たかたび」をどのような方が手に取ってくださり、どのように感じられたかのかをぜひ知りたいと思っています。

よろしければ上記メールアドレスやSNSアカウントまで感想をお寄せ下さい。

# たかたび

- takata trip -

////////////////////  
みんなでつった陸前高田ガイドブック 2014

take free